資料１－１

電話相談プロトコルVer.1（案）

電話相談プロトコル使用上の留意事項

1.　電話相談プロトコルの構造

1）　緊急度

緊急度とその定義

緊急度	定義
赤 （緊急）	・直ちに受診 が必要です。 ・今すぐ救急車等で病院に受診して下さい。
黄 （準緊急）	・2時間以内に受診が必要です。
緑 （低緊急）	・緊急ではありませんが、医療機関に受診して下さい。 ・夜間でしたら翌日の診察でもかまいません。
白 （非緊急）	・家庭での経過観察または通常診療時間内での受診を勧めます。

2）　Ｑ１～Ｑ４

救急相談か否か、本人通報か否か、年齢、主訴の確認を行う。なお、心肺停止と関連が強いいくつかのキーワード（※）を設定し、該当した場合には 119 番への転送を行う段階である。

※CPA と関連が強いいくつかのキーワード

「呼吸なし」（呼吸をしていない、呼吸がない、息をしていない、呼吸ない）

「脈なし」（脈がない、心肺停止、心臓が止まっている）

「水没」（沈んでいる、水没していた）

「冷たく」（冷たくなっている）

3）　Q5、Q6

Q5 は主訴の再確認、Q6 はバイタルサイン確認のためのプロトコルである。

生理学的超王の異常を判断する段階であり、本段階で該当項目がある場合には 119 番への転送を行うよう指示されている。

4）　Q7 以降

主訴別プロトコルであり、基本的に以下の①～④の順に「黄」以下はプロトコルを順に下っていき、単一のプロトコル内で完結するが、各プロトコルに示された分岐に従って、他のプロトコルにリンクを指示されることがある。

① Q7 では、主訴関連事項の確認（主訴、症状のはじまり、持続時間、部位など）を行う。

② 「赤」に位置する場合は口頭指導をせずにそのまま 119 番へ転送する。また、「赤」に分類された症例は（一部を除き）他のプロトコルにリンクする必要はなく、これよりも下位（「黄」以下）へ進む必要はない。

③ 「黄」に該当項目があった場合は、これより下位（「緑」以下）へ進む必要はないが、属性や移動手段に関わる事項の確認を行い、適宜最適と思われる対応をとる。必要に応じて、口頭指導を実施する。

④ 「緑」に該当があった場合は、「緑」対応とするが、属性や移動手段に関わる事項の確認を行い、適宜最適と思われる対応をとる。必要に応じて、口頭指導を実施する。

2. プロトコルの運用ルール

1） A カテゴリと non-A カテゴリ

プロトコルの中で呼吸困難、喘鳴、喘息、動悸、意識障害、痙攣、頭痛、胸痛、背部痛、構音・構語障害、腰痛は緊急度が高い病態のプロトコルとして「A カテゴリ」とする。A カテゴリ以外の主訴・症候は「non-A カテゴリ」とする。

2） 小児用プロトコルについて

小児に特化したプロトコルについては、概ね 15 歳以下を対象とする。

3） 高齢者について

本プロトコルでは、65 歳以上を高齢者とした。

4） リンクについて

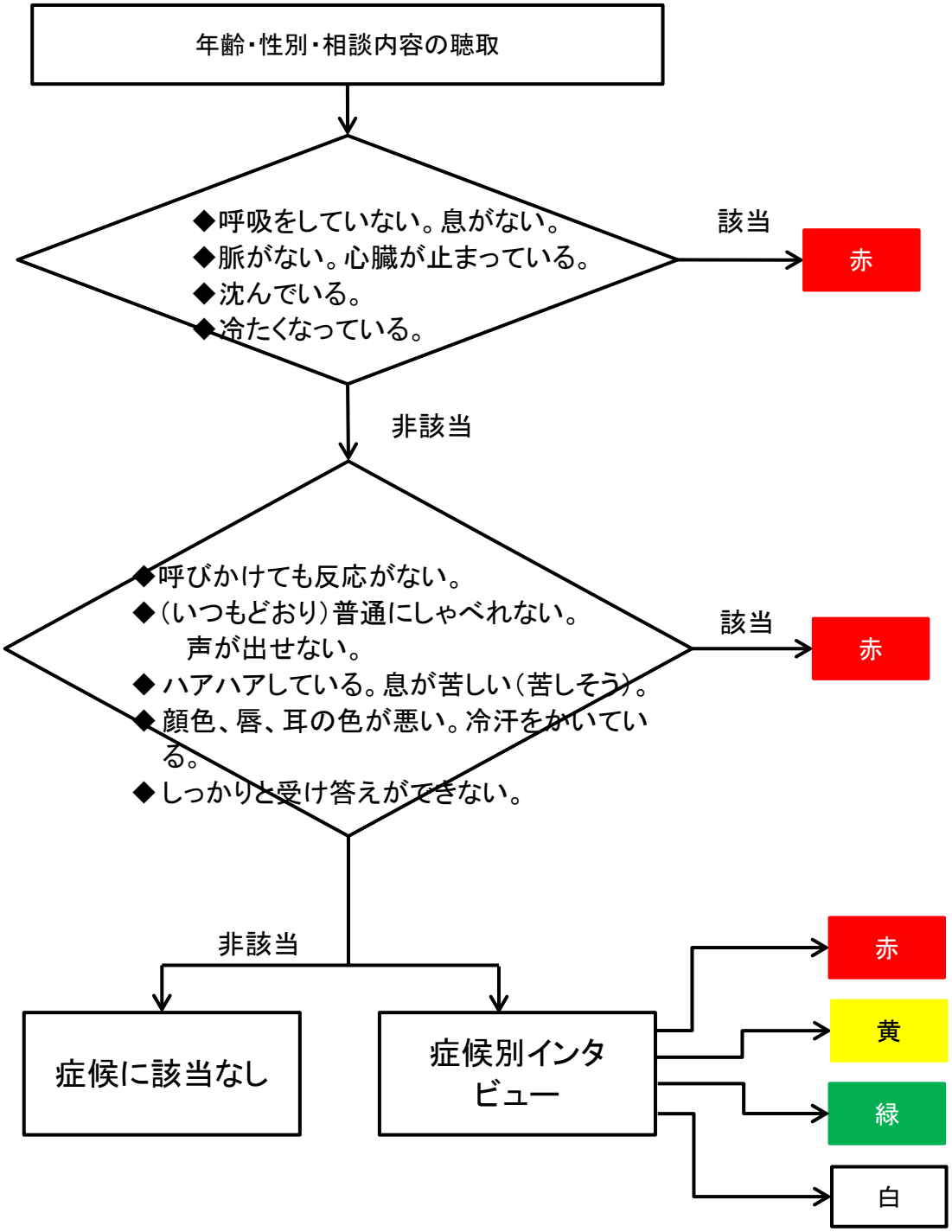
➡ ：リンクマーク

リンク先プロトコル No.とプロトコル名を記載している。該当するプロトコルに移動し、移動先のプロトコルで対応する。

5） 参照プロトコル

「出血」、「裂傷」、「打撲」、「創傷感染・外傷後の感染」、「外傷および熱傷の応急処置」は主に参照のためのプロトコルの役割を果たし、最初に適用するプロトコルになることは少ない。

【電話相談アルゴリズム】


年齢・性別・相談内容の聴取
◆呼吸をしていない。息がない。
◆脈がない。心臓が止まっている。
◆沈んでいる。
◆冷たくなっている。
該当
赤
非該当
◆呼びかけても反応がない。
◆（いつもどおり）普通にしゃべれない。
声が出せない。
◆ハアハアしている。息が苦しい（苦しそう）。
◆顔色、唇、耳の色が悪い。冷汗をかいている。
◆しっかりと受け答えができない。
該当
赤
非該当
症候に該当なし
症候別インタビュー
赤
黄
緑
白

次の場合は、救急車等で緊急受診が必要です。
呼吸をしていない。息がない。
脈がない。心臓が止まっている。
水没している。冷たくなっている。

各症候プロトコルへ進む前に、以下の質問を確認してください。

Q1	（いつもどおり）ふつうにしゃべれていますか？ 声は出せていますか？	「はい」→Q2へ 「いいえ」→赤
Q2	ハアハアしますか（ハアハアしていますか）？ 息は苦しい（苦しそう）ですか？	「はい」→「呼吸困難」の項目へ 「いいえ」→Q3へ
Q3	顔色、唇、耳の色が悪いですか？ 冷や汗をかいていますか？	「はい」→赤 「いいえ」→Q4へ
Q4	しっかりと受け答えが出来ますか？	「はい」→各症状の項目へ 「いいえ」→「意識障害」の項目へ

緊急度	定義
赤 （緊急）	・直ちに受診 が必要です。 ・今すぐ救急車等で病院に受診して下さい。
黄 （準緊急）	・2時間以内に受診が必要です。
緑 （低緊急）	・緊急ではありませんが、医療機関に受診して下さい。 ・夜間でしたら翌日の診察でもかまいません。
白 （非緊急）	・家庭での経過観察または通常診療時間内での受診を勧めます。

1　呼吸困難（成人）　A

「息が苦しい 」「呼吸が苦しい」「息苦しい」「息が荒い」「肩で息をしている」「息ができない」など

想定疾患
急性冠症候群、肺血栓塞栓症、心不全、異物、呼吸器疾患（肺炎など）、気胸、外傷、感冒、心因性など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.急に息苦しくなりましたか？			
2.胸の痛みがありますか？			➡ 8胸痛
3.泡状のピンク色の痰〔または〕白い痰がたくさん出ますか？			
4.しばらく（数時間程度）その状態が続いていますか？			
5.以前に肺梗塞（エコノミークラス/ロングフライト症候群、深部静脈血栓症、下肢静脈血栓症などと説明してもよい）〔または〕気胸〔または〕自然気胸〔または〕慢性呼吸不全と言われたことがありますか？			
6.喘息と言われたことがありますか、喘息の薬が効かなかったことはありますか？			➡ 3喘息
7.何か変なものを吸い込みましたか？〔または〕息苦しさは吐いた後からですか？〔または〕むせた後から症状が出ましたか？			
8.横になると息苦しいですか？〔または〕（苦しくて）座らないと息ができませんか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.深呼吸をすることができませんか？		内科	
2.最近、けが（外傷）をした〔または〕手術を受けたことがありますか？		内科	
3.（女性のみ）最近、出産の経験がありますか？〔または〕妊娠の可能性がありますか？〔または〕妊娠中ですか？		内科	
4.アレルギーはありますか？		内科	
5.咳〔または〕黄色～緑色の痰が出ていますか？		内科（呼吸器内科）	
6.発熱はありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.指や顔がしびれたり、ピリピリしたりしますか？		内科・かかりつけ医	
2.最近ストレスが多いですか？		内科・かかりつけ医	
3.風邪のような症状（発熱・悪寒・頭痛・咳・鼻汁など）はありますか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・可能な限り楽な体位をとるよう指導する。

・いつもの薬を適宜使用する。

（ただし医師から処方指示された以外の使用方法については回答できない）

・タバコ、スモッグ、庭仕事、化学物質、動物などの刺激物質や症状悪化の可能性がある刺激物への暴露を避ける。

2　喘鳴　（成人）　A

「ゼーゼーいっている」「ヒューヒューいっている」「息をするときに音がする」「痰がからんだような音がする」など

想定疾患
気管支喘息、急性冠症候群、心不全、呼吸器疾患（肺炎など）、気道異物など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.横になると息苦しいですか？〔または〕(苦しくて)座らないと息ができませんか？			
2.胸の痛みがありますか？			心原性を想定
3.突然(2時間以内が目安)始まりましたか？			
4.何か変なものを吸い込みましたか？〔または〕その可能性がありますか？			外因性を想定
5.泡状のピンク色の痰〔または〕白い痰がたくさん出ますか？			心原性を想定

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.喘息はありますか？		内科(呼吸器内科)	
2.咳〔または〕黄色～緑色の痰が出ていますか？		内科(呼吸器内科)	
3.アレルギーはありますか？		内科	
4.慢性心不全〔または〕心疾患〔または〕肺塞栓〔または〕下肢の血栓〔または〕腎疾患　はありますか？		内科(循環器内科)	
5.このような症状は以前にもありましたか？		内科	
6.発熱はありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以上の項目にあてはまらないとき		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

3　喘息（成人）　A

「喘息なんですが・・・ 」など

想定疾患
気管支喘息、気管支狭窄、アナフィラキシーなど

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、常用薬、アレルギーの有無など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.横になると息苦しいですか？〔または〕（苦しくて）座らないと息ができませんか？			
2.（手持ちの）薬を使ってもまだ苦しい/苦しさがとれないですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.喉の痛み〔または〕風邪のような症状（発熱・悪寒・頭痛・咳・鼻汁など）はありますか？		内科（呼吸器内科）	
2.ステロイドを飲んでいますか？〔または〕吸入薬を使っていますか？		内科（呼吸器内科）	
3.吐いた後〔または〕むせた後に症状が出ましたか？		内科（呼吸器内科）	誤嚥
4.頻繁に〔または〕何度か喘息で入院したことがありますか？		内科（呼吸器内科）	
5.集中治療室で治療を受けたことがありますか？		内科（呼吸器内科）	気管支喘息重責発作、気道閉塞
6.最近処方された薬は効かないですか？		内科（呼吸器内科）	
7.黄色～緑色の痰が出ていますか？		内科（呼吸器内科）	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以上の項目にあてはまらないとき		内科（かかりつけ・呼吸器内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

口頭指導

・水分を摂取する。

・アスピリン製剤を避ける。

・シャワーを浴びて汚れ、ほこり、花粉などを落とすようにする。

・眠る場所にペットを入れない。

・煙のある場所やほこりっぽい場所を避ける。

・喫煙者が近くにいる場合、外で喫煙するように勧める。

・吸入器や湿度の高い風呂、湿った冷たい空気などで症状の改善を図る。

4　動悸（成人・小児）　A

「ドキドキする 」「動悸がする」「脈が速い」「脈がとぶ」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.動悸（胸のドキドキ）は30分以上続いていますか？			不整脈
2.息苦しいですか？（Q6の再確認）			心不全、急性冠症候群
3.胸の圧迫感はありますか？			急性冠症候群
4.胸がもやもやする感じはありますか？〔または〕胸が苦しいですか？			急性冠症候群
5.胸の痛みが30分以上続いていますか？			急性冠症候群
6.冷や汗をかいていますか？（Q6の再確認）			ショック、急性冠症候群
7.痛みが周りに拡がる感じはありますか？〔または〕胸、首、あご、腕のいずれかの痛みがありますか？〔または〕変な感じがありますか？			急性冠症候群
8.尿量が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）			脱水
9.皮膚や唇が乾いていますか？（脱水徴候）			脱水
10.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）			脱水
11.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）			脱水
12.「胸やけ」がしますか？			急性冠症候群
13.脈が極端に速いですか？〔または〕遅いですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.頭痛がありますか？		内科	
2.甲状腺の病気はありますか？（甲状腺疾患の既往）		内科	甲状腺機能亢進症
3.心臓の病気はありますか？（心疾患の既往）		内科（循環器内科）	不整脈
4.このような症状がよく起こりますか？		内科	不整脈
5.吐いたり、下痢をしたりしていますか？		内科	脱水
6.脈の異常（脈がとぶなどの症状）がありますか？		内科（循環器内科）	不整脈
7.体重が増えていますか？〔または〕むくみがひどいですか？		内科（循環器内科）	心不全
8.（女性のみ）妊娠中ですか？		産婦人科（かかりつけ）	妊娠高血圧症候群

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.頻脈の治療を受けたことがありますか？		内科	不整脈
2.最近、以下のいずれかを内服しましたか？：利尿薬、ダイエット薬、うっ血の改善薬、風邪薬、その他（場合によっては脱法ドラッグも念頭に置く）		内科	脱水、アレルギー
3.喘息の既往があり〔かつ〕最近新しい内服薬の処方〔または〕内服薬の増量がありましたか？		内科（かかりつけ医）	薬剤による交感神経刺激
4.発熱はありますか？		内科（かかりつけ医）	感冒
5.30分以内に運動しましたか？		内科（かかりつけ医）	
6.疲労感がありますか？		内科（かかりつけ医）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	選定科	想定疾患等
1.不眠がありますか？		内科（かかりつけ医）	心因性
2.最近ストレスが増えましたか？		内科（かかりつけ医）	心因性
3.カフェイン、タバコ、アルコール、漢方の興奮薬のいずれかを過量に服用しましたか？		内科（かかりつけ医）	

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

5　意識障害（成人）　A

「反応がない 」「意識がないようだ」「変なことを言う」「うわごとを言っている」「いつもと様子が違う」など

想定疾患
脳血管障害、頭部外傷、代謝性脳症、中枢性感染症、精神疾患、脳低灌流状態など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、常備薬など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1. 突然おかしくなりましたか？	■		脳血管障害
2. 話し方がおかしいですか？　呂律が回りませんか？	■		
3. こちらの言うことを聞かないのですか？	■		
4. あばれたり、いつもと違う行動をしたりしていますか？（「自傷他害の恐れ」に注意）	■		
5. 手足の動きが悪いですか？〔または〕どちらかの手足が動きません？　〔または〕手足に力が入りませんか？	■		脳血管障害
6. 頭部を打った後ですか？	■		頭部外傷
7. 出血していますか？			➡ 各部位の外傷（45、59～64、P-18）
8. 頭をひどく痛がっていますか？	■		くも膜下出血
9. 嘔吐しましたか？	■		くも膜下出血・頭蓋内圧亢進
10. 発熱はありますか？	■		髄膜炎
11. 痙攣しました（しています）か？	■		
12. 何か薬を飲みましたか？（飲んだ場合には）どんな薬を飲みましたか？	■		薬物中毒
13. 大量に酒を飲んだばかりですか？〔または〕その可能性がありますか？	■		急性アルコール中毒
14. 糖尿病がありますか？	■		血糖異常
15. 肝臓が悪いと言われていますか？〔または〕黄疸が出ていますか？	■		肝性脳症
16. 不整脈がありますか？	■		脳虚血

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1. 最初の状態より落ち着いてきていますか？　（最初の状態と比べてどうですか？少し落ち着いてきましたか？）	■	内科	
2. アルコール依存症ですか？〔または〕そう言われたことがありますか？	■	内科	
3. 尿が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）	■	内科	
4. 皮膚や唇が乾いていますか？（脱水徴候）	■	内科	
5. 喉がとても渇きますか？（脱水徴候）	■	内科	
6. 立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）	■	内科	
7. 反応がよくなったり悪くなったりを繰り返しますか？	■	内科	
8. もともと寝たきりですか？	■	内科	
9. 認知症がありますか？	■	内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.いつもと変わりない様子ですか？　いつもと同じように受け答えできますか？	■	内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

６　痙攣（成人）　Ａ

「ひきつけ 」「てんかん」「ガタガタ震えている」「泡を吹いている」「白眼をむいている」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、常備薬など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.「痙攣」（相手と同じ言葉を使う）が今も続いていますか？			
2.返事ができませんか？			
3.「痙攣」（相手と同じ言葉を使う）を起こす前に頭や顔にけがをしましたか？			外傷が先行した痙攣
4.倒れたとき、頭を打ちましたか？〔または〕頭から出血していますか？〔または〕舌を咬みましたか？			
5.会話ができませんか？（Q6の再確認）			
6.また起こしそうですか？〔または〕何かおかしいですか？〔または〕落ち着きませんか？			
7.発熱はありますか？			
8.手足を動かせませんか？			
9.頭痛がありますか？			
10.初めての「痙攣」（相手と同じ言葉を使う）ですか？/こういうことは初めてですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.「痙攣」（相手と同じ言葉を使う）止めの薬を切らしてしまいましたか？		内科（かかりつけ・神経内科）	
2.今まで「痙攣」（相手と同じ言葉を使う）を起こしたことはありますか？		内科（神経内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・再発したら119通報し、救急車を要請するように指導する。

7　頭痛（成人）　A

「頭が重い」「後頭部が痛い」「頭痛がすると言って倒れた」など

想定疾患
くも膜下出血、頭蓋内圧亢進、機能性頭痛など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位、常備薬など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1. 強い吐き気はありますか？〔または〕吐きましたか？			くも膜下出血
2. いつもの頭痛と違ってひどいですか？			頭痛持ちであっても症状重視
3. 突然ガーンと頭を殴られたようなひどい痛みですか？			くも膜下出血
4. 今まで経験したことのないようなひどい痛みですか？			くも膜下出血
5. だんだん強くなっていますか？			
6. 手足がしびれたり、力が入らなかったりしますか？			脳血管障害
7. 体がフワフワしていますか？〔または〕めまいがありますか？			小脳出血・梗塞
8. 眼がかすみますか？〔または〕他の眼の症状（黒くなって見えないところがある、見え方がおかしい、など）がありますか？			緑内障発作
9. 動けませんか？			
10. 変なことを言っていますか？〔または〕目が合っていませんか？〔または〕もうろうとしていますか？			脳血管障害
11. 痙攣していますか？〔または〕痙攣していましたか？			
12. 返事しませんか？（Q6の再確認）			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1. 発熱（38℃以上）はありますか？		内科（神経内科）	髄膜炎
2. 風邪のような症状（発熱・悪寒・頭痛・咳・鼻汁など）はありますか？		内科	
3. （治療薬を飲んだ場合）薬を飲んでもよくならないですか？		内科(かかりつけ)	
4. 頭をぶつけましたか？		脳神経外科	頭部外傷
5. 頭痛で病院にかかったことはありますか？〔または〕今まで病院で、片頭痛〔または〕緊張型頭痛〔または　群発頭痛などと言われたことがありますか？		内科（神経内科）	機能性頭痛
6. 頭痛が続いていますか？		内科	機能性頭痛
7. いつもの頭痛と同じですか？		内科	機能性頭痛

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1. 常用薬が切れた：お手もとに頭痛薬（市販も含む）はありませんか？〔あるいは〕切らしましたか？		内科（神経内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

8　胸痛（成人）　A

「胸が痛い 」「胸が苦しい」など

想定疾患
急性冠症候群、肺血栓塞栓症、胸部大動脈瘤破裂、気胸、肋骨骨折、心膜炎、胸膜炎など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位、常備薬など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.胸痛〔または〕絞扼感（胸が締め付けられる感じ）〔または〕圧迫感（押される感じ）〔または〕不快感（胸がもやもやする感じ）〔または〕胸が裂けるような痛みがありますか？			
2.頸部（首）〔または〕あご〔または〕肩甲骨〔または〕背中〔または〕上肢（腕）に放散する痛みがありますか？			
3.息切れ〔または〕めまい〔または〕脱力感（力が入らない）がありますか？			
4.手足が冷たい〔または〕湿っている／じっとりしていますか？			
5.嘔吐〔または〕吐き気　がありますか？			
6.安静にしても胸が痛いですか？			
7.動悸（ドキドキする感じ）〔または〕脈がとぶ感じ　がありますか？			
8.処方されている薬（ニトログリセリン、フランドルテープなど）を使っても胸痛がおさまらないですか？			
9.長時間座位/長く座りっぱなし〔または〕同じ姿勢〔または〕旅行などの後ですか？			
10.心臓の病気をされたことがありますか？〔または〕いつもの発作と違いますか？			
11.ピル/避妊薬を飲んでいますか？			
12.足の痛み、腫れ、むくみ、赤味、熱っぽい感じのいずれかがありますか？			
13.急に足首が腫れてきましたか？			
14.血の混じった痰が出てきましたか？			
15.けが、事故、妊娠、出産、手術、血液の病気（血液凝固異常）のいずれかを指摘されたことがありますか？			
16.血が止まりにくいですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.最近、外傷の既往があり〔かつ〕体動によって痛みが増しますか？		整形外科・外科	
2.深呼吸〔または〕咳によって痛みますか？		内科（循環器内科）	
3.その場所を圧迫すると痛みが出現しますか？		整形外科・外科	
4.痛みの部分がはっきりしていますか？		整形外科・外科	
5.発熱はありますか？		内科	
6.咳〔または〕黄色～緑色の痰が出ていますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以上の項目に当てはまらないとき		適宜医師助言要請	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		
3.糖尿病があるか？		
4.慢性腎不全があるか？		
5.喫煙歴があるか？		
6.高血圧があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

９　背部痛（成人）　A

「背中が痛い」「背骨が悪い」など

想定疾患
腎結石、尿管結石、腎盂腎炎、膵炎、十二指腸潰瘍、大動脈解離、腹部大動脈瘤破裂など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位、常備薬など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.突然の痛みで、強くなっていますか？（年齢を問わない）			
2.胸の痛みがありますか？			
3.急に足がしびれましたか？〔または〕足のだるさ(下肢の脱力)が強くなっていますか？〔または〕足を動かせませんか？			
4.強く痛む場所が移動しますか？			大動脈解離
5.裂けるような痛みがありますか？			大動脈解離
6.赤い尿が出ましたか？〔かつ〕尿をするときに激しい痛みはありますか？			腎結石、尿路結石
7.便や尿が漏れますか？（失禁）			神経障害
8.吐き気はありますか？〔または〕吐きましたか？〔または〕発熱はありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿は出にくいですか？〔または〕トイレに行っても出ませんか？　（長時間の排尿障害）		泌尿器科	
2.頻繁にトイレに行きますか？〔または〕尿をするときに痛みはありますか？		泌尿器科	
3.長時間座位/長く座りっぱなし〔または〕同じ姿勢〔または〕旅行などの後に突然痛み出しましたか？		内科	
4.お尻（腰）から足へ響く痛みがありますか？		整形外科	
5.歩きにくいですか？		整形外科	
6.痛み止めが効かないですか？		内科	
7.2日くらいの間にけがをしましたか？〔または〕事故にあいましたか？		外科・整形外科	
8.癌や糖尿病に罹っていますか？〔または〕治療中ですか？		内科（かかりつけ）	
9.最近、体重が減っていますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.慢性の背部痛、背部の何らかの手術、腎結石、腎疾患のいずれかの既往がありますか？		内科	
2.背中以外に（放散しない）痛みがありますか？〔または〕体の動き（体動）を妨げない程度の軽度の痛みがありますか？		内科	
3.発熱はありますか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.高血圧がありますか？		
3.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

10　構音・構語障害、「声が出ない」　A

「うまく声が出ない」「声がかれている」「いつもと違う声でしゃべっている」「呂律が回らない」など

想定疾患
脳血管障害・気道の問題など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目を伴っていますか	はい	選定科	想定疾患等
1.（症状は）突然始まりましたか？			脳血管障害
2.手足に力が入りませんか？〔または〕手足が動きませんか？			脳血管障害
3.顔の表情に左右差がありますか？			脳血管障害
4.息が詰まりそうですか？〔または〕呼吸が苦しそうですか？（Q6の再確認）			気道閉塞
5.言っている内容が理解できませんか？（理解できないような表情ですか？）			脳血管障害
6.痙攣（ひきつけ）を起こしましたか？			
7.（症状は）だんだん強くなっていますか？			
8. 熱い空気や煙、ガスなどを吸いましたか？			気道熱傷

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.喉の痛みがありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
4.発熱（38℃以上）はありますか？		内科	
2.風邪のような症状（発熱・悪寒・頭痛・咳・鼻汁など）はありますか？		内科	
3.（以前からある構音・構語障害）以前の状態と同じですか？〔または〕ひどくなる様子がありますか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

11　腰痛　（成人）　A

「腰が痛い」「ぎっくり腰」「腰痛」など

想定疾患
大動脈解離、腹部大動脈瘤、椎間板ヘルニア、腎結石、尿管結石、腎外傷など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みが強くて動くことができませんか？/自力で病院を受診することができませんか？			
2.突然の痛みで強くなっていますか？			
3.強く痛む場所が移動しますか？			急性大動脈解離
4.急に足がしびれましたか？〔または〕足のだるさが強くなっていますか？〔または〕足を動かせませんか？			椎間板ヘルニア
5.赤い尿が出ましたか？〔または〕尿をするとき激しい痛みはありますか？			腎結石、尿管結石
6.便や尿は漏れますか？（失禁）			椎間板ヘルニア

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.しりもちなどのけがの後に痛み出しましたか？			腰椎圧迫骨折
2.熱はありますか？〔かつ〕嘔吐〔または〕吐き気はありますか？		内科	腎盂腎炎
3.尿は出にくいですか？〔または〕トイレに行っても出ませんか？		泌尿器科	尿路感染症
4.重いものを持つなど、痛みが出たきっかけがありましたか？		整形外科	腰椎症
5.尿をするときに痛みがありますか？		泌尿器科	尿路感染症、腎結石、尿管結石
6.腰を打った後に赤い尿が出ましたか？		泌尿器科	腎外傷
7.腰から足へ響く痛みがありますか？		整形外科	
8.歩きにくいですか？		整形外科	
9.痛み止めが効かないですか？		整形外科	
10.2日ぐらいの間に、けがや事故にあっていますか？		整形外科	
11.癌や糖尿病に罹っていますか？〔または〕治療中ですか？		内科（かかりつけ）	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.もともと腰痛もち〔または〕腰の手術後ですか？		整形外科（かかりつけ）	
2.軽度の痛み〔かつ〕移動可能〔または〕我慢できますか？		整形外科（かかりつけ）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？　〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・受診までに時間があるならば、基本的には安静臥床。

・湿布などを貼る。

・急性の腰痛は冷やす。慢性の腰痛ならば温める。

12　失神　non-A

「意識は失ったが、今は回復している」など（意識は一時消失したが、今は回復している状態）

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.意識を失ってから意識が戻るまで、どのくらい経ちましたか？			
意識消失の時間が短かった場合は以下を聞く。			
2.頭痛、胸痛、背部痛、呼吸困難のいずれかがありますか？			心原性、急性大動脈解離
3.意識消失の時間はおおむね2分以上でしたか？			
4.呼びかけにきちんと受け答えができないですか？（Q6の再確認）			
以下の症状がありますか？			
5.胸痛（胸の痛み）、頚部痛（首の痛み）、肩痛（肩の痛み）がりますか？			急性冠症候群、肺梗塞
6.頭痛がありますか？			脳血管障害
7.麻痺（手足の動きにくさ）、構語障害（ろれつが回らない・言葉が聞き取れない）がありますか？			脳血管障害
8.息切れがありますか？			急性冠症候群、肺梗塞
9.動悸がありますか？			急性冠症候群、肺梗塞
10.けがはありますか？〔または〕 失神したときにけがをしましたか？			
11.心臓の病気（心筋梗塞、狭心症、不整脈、心筋症など）〔または〕 糖尿病を治療中ですか？			
12.痙攣（ひきつけ）を起こしましたか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.意識消失の事実はある〔かつ〕 今は回復し、上記「赤」の症状はありませんか？		内科	
2.意識消失はない〔かつ〕 失神しそう/気を失いそうですか？		内科	
3.ふらつき〔または〕 目の前が暗くなる感じ（眼前暗黒感）が続いていますか？		内科	
4.めまいがありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以上の項目に当てはまらなかったとき。		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者65歳以上か小児15歳以下か？　妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		

13　感冒　non-A

「風邪をひいた」「咳や痰が出る」「だるい」「インフルエンザかも･･･」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
4.（鼻づまり以外で）呼吸は苦しいですか？/息苦しいですか？（Q6の再確認）			
2.激しい頭痛はありますか？			
3.胸痛はありますか？			
4.頭痛かつ嘔吐はありますか？			
5.喉が痛く、唾液（つば）もまったく飲み込めませんか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿量が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）		内科	
2.熱でぐったりしていますか？		内科	
3.「大きな病気」（免疫不全を引き起こす基礎疾患：心疾患・肝臓病・糖尿病・ステロイド常用・癌・その他の感染症など）を治療中ですか？		内科（かかりつけ）	
4.皮膚や唇が乾いていますか？（脱水徴候）		内科	
5.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）		内科	
6.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）		内科	
7.熱が出はじめたころから全身（体の広い範囲）が赤くなっていますか？〔または〕 発疹（体が赤くなっていたり、蕁麻疹のようにブツブツが出ている）がありますか？		内科	
8.耳の奥の痛み（鼓膜の痛み）がありますか？		内科・耳鼻咽喉科	
9.鼻の痛み・鼻の周りや額の痛みはありますか？		内科・耳鼻咽喉科	副鼻腔炎
10.激しい咳はありますか？		内科（呼吸器内科）	
11.喉の痛み・首のリンパ節周辺の痛みはありますか？		内科（呼吸器内科）・耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.汚い痰、黄色～緑色の痰（膿性痰）はありますか？		内科（呼吸器内科）	
2.血が混じった痰（血痰）はありますか？		内科（呼吸器内科）	
3.鼻汁は大量ですか？		内科（呼吸器内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・飲んだり食べたりできるなら、適温の水分（湯冷まし）などを少しずつ試す。

・発熱がある場合、（頭部・頸部・腋窩・鼠径部などを）適度に冷やす。

・周囲に拡散させないよう、マスクを着用する。

・「熱が上昇する」〔あるいは〕「他の症状が出現する」場合は、早期の医療機関受診を勧める。

14　発熱（成人）　non-A

「熱が出た」「悪寒がする」「震えている」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.起き上がることができないですか？			
2.強い頭痛と嘔吐がともにありますか？			髄膜炎
3.暑い所にしばらくいましたか？〔または〕激しい運動をした後ですか？〔かつ〕39℃以上の発熱がありますか？			➡ 77熱中症
4.頭痛があり、意識がもうろうとしていますか？〔または〕意識状態が悪いですか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.皮膚や唇が乾いていますか？（脱水徴候）			
2.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）			
3.尿量が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）			
4.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）			
5.背中や脇腹に痛みがありますか？			腎盂腎炎
6.暑いところにしばらくいましたか？〔または〕激しい運動の後ですか？			
7.頭痛がありますか？			
8.飲み込みにくいですか？〔または〕喉に痛みがありますか？		内科	
9.汚い痰、黄色～緑色の痰（膿性痰）が出ますか？		内科	
10.熱があり、解熱薬が効かないですか？		内科	
11.腹痛がありますか？		内科	
12.吐き気はありますか？		内科	
13.「大きな病気」（免疫不全を引き起こす基礎疾患：心臓疾患・肝臓病・糖尿病・ステロイド常用・癌・その他の感染症など）を治療中ですか？		内科	
14.3日続く発熱がありますか？　熱はどのくらい続いていますか？		内科	
15.全身（体の広い範囲）が赤くなっていますか？〔または〕発疹（体が赤くなっていたり、蕁麻疹のようにブツブツが出ている）がありますか？		内科・泌尿器科	
16.下痢がありますか？		内科	
17.最近、手術を受けましたか？		外科（かかりつけ）	
18.（女性のみ）　妊娠中ですか？〔または〕出産後ですか？		産婦人科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿をするときに痛みがありますか？		内科・泌尿器科	
2.耳の痛みはありますか？		耳鼻咽喉科	
3.（女性のみ）　膣（陰部）の痛み〔または〕おりものがありますか？		産婦人科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

15 発疹・蕁麻疹　non-A

「ブツブツ・発疹・湿疹・水ぶくれ・蕁麻疹が出た」「皮膚が腫れた・かゆい・赤い」など

「赤」カテゴリーにおける想定疾患
アナフィラキシー、重症蕁麻疹、重症薬疹、麻疹、風疹などによる髄膜炎など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、部位など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.顔、眼の周り、舌、喉のいずれかがひどく腫れていますか？（重度の顔面、眼周囲、舌、咽頭の浮腫）。			
2.唾液（つば）が飲み込みにくいですか？（嚥下困難）			血液疾患
3.皮膚に（皮下）出血のあとや紫色になった部分がありますか？			
腫4.脹かつ痛みはありますか？			壊死性筋膜炎

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.体全体〔または〕手足　に拡がる発疹がありますか？		皮膚科	中等度蕁麻疹
2.発熱〔かつ〕強いかゆみ　がありますか？		内科・皮膚科	中等度薬疹
3.発疹部に強い痛みがありますか？		皮膚科	帯状疱疹、単純ヘルペス
4.急速に強くなる発疹〔または〕かゆみがありますか？		内科・皮膚科	蕁麻疹
5.喉の痛み〔または〕関節の痛みに発熱を伴いますか？		内科	麻疹、風疹、溶連菌感染
6.24時間以内に何か薬を服用しましたか？		皮膚科	薬疹

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1..予防接種後やきずの処置部の発赤ですか？		皮膚科・内科・外科	
2.植物に触れた所〔または〕アクセサリー接触部　の発疹がありますか？		皮膚科	
3.眼〔または〕口の周囲の発疹がありますか？		皮膚科	
4.家族や同居人にも同様の症状がありますか？		皮膚科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・水疱は、破らないように、ガーゼ保護。

16　咽頭痛　non-A

「喉が痛い」「喉が変だ」「飲み込みにくい」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.唾液（つば）もまったく飲み込めないほどですか？			急性喉頭蓋炎
2.息が苦しいですか？			急性喉頭蓋炎

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ものを飲み込むとき、痛みがあり飲み込みにくいですか？		耳鼻咽喉科・内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.リウマチ熱に罹ったことや、心臓の弁の病気（弁膜症）がありますか？		内科	
2.皮膚のどこかに斑点のようなもの（皮疹）がありますか？		内科	
3.最近（2週間程度）、周りに同じような症状の人はいましたか？		耳鼻咽喉科・内科	
4.扁桃腺が大きくなっていたり、赤くなっていたりしませんか？		耳鼻咽喉科・内科	
5.喉の痛み（咽頭痛）は3日以上続いていますか？		耳鼻咽喉科・内科	
6.耳の痛みはありますか？		耳鼻咽喉科	
7.熱がありますか？〔または〕解熱薬を使っても熱は下がりませんか？		内科	
8.息はいつもよりも臭いですか？		耳鼻咽喉科・内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

17　腹痛（成人）　non-A

「おなかが痛い」「みぞおちが痛い」「下腹が痛い」「脇腹が痛い」「お腹が張る」「足の付け根（鼠径部）が痛い」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みは急にきましたか？〔または〕強い痛み（激痛）がずっと続いていますか？			
2.胸や背中の痛みを伴いますか？			前胸部痛や胸背部痛は大動脈疾患、心疾患を想定。 胸や背中の痛みが強ければ ➡ 8胸痛、9背部痛
3.吐いたものに血が混じっていますか？			
4.便に血が混じっていますか？（下血・血便）〔または〕 便の周りに血がついているようですか？			
5.（男性のみ） 陰嚢は腫れていますか？			精索捻転（精巣捻転）、 鼠径ヘルニア嵌頓

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.だんだん強くなっていますか？		内科（消化器科）	
2.強くなったり弱くなったりしながら、今も痛みが続いていますか？		内科（消化器科）	
3.何か吐きましたか？〔または〕吐き気はありますか？		内科（消化器科）	
4.発熱（38℃以上）はありますか？		内科（消化器科）	
5.下痢はありますか？		内科（消化器科）	
6.鼠径部（足の付け根）にしこりを触れますか？		外科	鼠径ヘルニア
7.（女性のみ）妊娠中ですか？		産婦人科	
8.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）		内科	
9.（弱い腹痛で）最近おなかの手術を受けましたか？		外科（かかりつけ）	
10.（弱い腹痛で）最近おなかにけがをしたり、大きな力を受けたりしましたか？		外科	
11.腰や背中にも（弱い）痛み（腰背部痛）がありますか？			➡ 9背部痛
12.便秘はありますか？		内科（消化器科）	
13.（女性のみ）生理中ですか？		産婦人科	
14.性器（陰部）の出血がありますか？		泌尿器科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.同様の腹痛がよく起こりますか/同じような痛みがよく起こりますか？		内科（消化器科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・（食事に関する相談があった場合に）飲んだり食べたりできるなら、軟らかい食事や適温の水分（湯冷まし）などを少しずつ試す。

・痛みが「持続する」・「強くなる」・「他の症状が出現する」などの場合は、早期の医療機関受診を勧める。

18　便秘　non-A

「便が出ない」「便秘が続いている」など（便意があるがどうしても便がでない状況）

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.激しい（今まで経験のない強い）腹痛がありますか？			絞扼性イレウス、宿便イレウス
2.足の付け根やおなかに、こぶのようなものが出ていますか			ヘルニア嵌頓
3.嘔吐かつ発熱がありますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.吐きましたか？〔または〕おなかの張りが強いですか？		内科	
2.我慢はできるが結構つらい状態ですか？		内科	
3.痔はないのに、おしりから出血、または血の混じった便が出ていますか？（痔核の既往のない肛門出血）		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.もともと便秘症ですか？		内科	
2.最近、おなかの手術やけがを経験していますか？		外科	
3.普段は寝たきりの状態ですか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないkら？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

19　下痢　non-A

「便がゆるい」「下した」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、便の回数、色、性状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ひどい脱力感があり、動けないですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ふらつきはありますか？			
2.ひどい脱力感はありますか？			
3.便と一緒にたくさんの血が出ていますか？			
4.尿が減ったり濃くなったりしていますか？（脱水徴候）			
5.皮膚や口唇がカサカサですか？（脱水徴候）			
6.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）			
7.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）			
8.おなかが痛いですか？		内科	
9.吐きましたか？〔または〕吐き気がありますか？		内科	
10.下痢が何日も続きますか？		内科	
11.頻繁に下痢がありますか？　何度も続いていますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.熱が出ていますか？		内科	
2.1週間以内に海外旅行をしましたか？		内科	輸入感染症
3.以上の項目が当てはまらないとき。		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者65歳以上か？　妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・飲めるなら、水分を少しずつ試す。

・下痢が改善してきたら、消化のよいものをとる。

・生の魚介類など、消化の悪いものは避ける。

20　吐き気・嘔吐（成人）　non-A

「吐いた」「吐き気」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、回数、強さ、量など）
吐血の場合、量、色調（赤・黒・茶あるいは新鮮血＝きれいな色の血、旧血＝古い血）、 吐物の性状（食物残渣か血液のみか）を確認する

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.吐いたものに血が混じっていますか？			
2.強い吐き気〔または〕嘔吐が2日以上も続いていますか？			
3.強いおなかの痛み（腹痛）がありますか？			
4.おなかがパンパンに張って（腹部膨満）いますか？			イレウス
5.胸〔または〕背中の痛みがありますか？			➡ 8胸痛、9背部痛
6.ごく最近、頭・胸・腹にけがをしたり、大きな力を受けたりしましたか？			
7.強い頭痛を伴っていますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.だんだん強くなっていますか？		内科（消化器内科）	
2.頻繁に下痢はありますか？		内科	
3.尿量が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）		内科（消化器内科）	
4.皮膚や唇が乾いていますか？（脱水徴候）		内科（消化器内科）	
5.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）		内科（消化器内科）	
6.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）		内科（消化器内科）	
7.発熱（38℃以上）はありますか？		内科	
8.吐き気〔または〕嘔吐は、強くなったり弱くなったりしながら続いていますか？		内科（消化器内科）	
9.（女性のみ）妊娠中ですか？〔または〕妊娠の可能性がありますか？		産婦人科	
10.最近、外食、生もの、保存状態のよくない食品などを食べましたか？		内科	食中毒

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.同じような症状をよく起こしますか？		内科（消化器内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。 または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・（食事に関する相談があった場合に）飲んだり食べたりできるなら、軟らかい食事や適温の水分（湯冷まし）などを少しずつ試す。

21　胸焼け　non-A

「胸がムカムカする」「胸の不快感」など

想定疾患
急性冠症候群、上部消化管疾患（食道・胃炎、胃・十二指腸潰瘍）、胆嚢炎など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）
吐血の場合、量、色調（赤・黒・茶あるいは新鮮血＝きれいな色の血、旧血＝古い血）、吐物の性情（食物残渣か血液のみか）を確認する

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.(65才以上、糖尿病、AMI/狭心症/CABG後、脳血管障害、アスピリン服用のいずれか)かつ(悪心、動悸のいずれか)がありますか？			
2.呼びかけに反応がなかったのですか？〔または〕今は清明だが経過中意識障害がありましたか？			急性冠症候群
3.胸の痛みがありますか？			
4.息切れや息苦しさが感じられますか？(Q6の再確認)			
5.めまい、ふらつきがありますか？			
6.顔色が悪い(顔面蒼白)ですか？（Q6の再確認）			
7.首〔または〕あご〔または〕肩　の痛みを伴いますか？			急性冠症候群
8.糖尿病〔または〕心臓の病気がありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.悪心・動悸がありますか？			

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.胃薬を飲んでも症状が改善しませんか？		内科・消化器内科	
2.食べたり飲んだりすると症状が強くなりますか？		内科・消化器内科	
3.ヘビースモーカーですか？〔または〕肥満がありますか？		内科・消化器内科	
4.何日も症状が続いていますか？		内科・消化器内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	選定科	想定疾患等
1.吐いたものに血が混じっていますか？			➡ 22『吐血・下血・血便』上部消化管出血
2.便が黒っぽいですか？			➡ 22『吐血・下血・血便』上部消化管出血
3.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。	
4.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？			

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

22　吐血・下血・血便　non-A

「吐血または下血した」「吐物または便に血が混じる」「便が黒い・赤い」など

想定疾患
炎症性腸疾患、悪性新生物、消化性潰瘍、痔疾など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）
吐血の場合、量、色調（赤・黒・茶あるいは新鮮血＝きれいな色の血、旧血＝古い血）、吐物の性情（食物残渣か血液のみか）を確認する

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.めまいやふらつきがありますか？			
2.おなかが強く痛みますか？			循環血液量減少
3.意識を失いましたか？			
4.大量に吐血・下血をしましたか？（今までに本人の覚えがないくらい多い）		内科・消化器内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.吐いたものに血が混じりましたか？　（吐血・喀血を問わず）			
2.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固剤などの服用がありますか？		内科（消化器内科）	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.発熱（38℃以上）はありますか？		内科（消化器内科）	
2.最近、癌に罹りましたか？		内科（かかりつけ・消化器科）	
3.大便後、拭いた紙に血液が付着していますか？		内科（消化器内科）	
4.抗癌剤治療中ですか？		内科（かかりつけ・消化器科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

23　排尿時痛　non-A

排尿時（後）に「痛みがある」「異物感がある」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿をしたときに、非常に強い痛みがありますか？			
2.陰嚢に痛みや腫れがありますか？		泌尿器	精巣捻転
3.尿の色が赤いですか？		泌尿器	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.強い痛みですか？		泌尿器	
2.背部（背中の痛み）や腹痛（おなかの痛み）がありますか？		内科	
発熱（38℃以上）がありますか？		内科	
3.尿が出にくいですか？		泌尿器	
4.妊娠中ですか？		産婦人科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.腎臓や副甲状腺の病気を患っていますか？（結石の可能性）		内科	腎結石、尿路結石
性器から膿が出ますか？		泌尿器	
2.尿が濁っていますか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

24　排尿困難　non-A

「尿が出にくい」「尿の回数が少ない」など

想定疾患
炎症性腸疾患、悪性新生物、消化性潰瘍、痔疾など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿の色が真っ赤ですか			
2.背中または下腹の激しい痛みがありますか？		泌尿器科	腫瘍、前立腺肥大、尿路感染症

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.下腹の痛みまたは張りがありますか？		泌尿器科	
2.尿量が減ったり、尿の色が濃くなったりしていますか？（脱水徴候）		泌尿器科・内科	
3.皮膚や口唇が乾いていますか？（脱水徴候）		泌尿器科・内科	
4.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）		泌尿器科・内科	
5.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）		泌尿器科・内科	
6.おなかや骨盤や脊推のけが〔または〕手術を受けたことがありますか？		泌尿器科	神経因性膀胱
7.腎臓や前立腺の病気に罹ったことがありますか？		泌尿器科	
8.脱水徴候のいずれかがありますか？		泌尿器科・内科	脱水

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿をするときの痛み〔または〕残った感じ（残尿感）〔または〕発熱はありますか？		泌尿器科・内科	尿路結石、感染症
2.以上の項目が当てはまらないとき		泌尿器科・内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

25　尿の色が異常　non-A

「尿の色がおかしい」など

想定疾患
腎結石、尿管結石、腫瘍、前立腺肥大など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、色、性状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.大きなけがをして、かつ尿色が赤かったり、血が混じったりしていますか？			腎・尿路外傷
2.真っ赤な尿の色で、かつ量が多いですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿をする時の痛みがありますか？		泌尿器・内科	腎結石、尿管結石、感染症
2.尿が出にくいですか？		泌尿器・内科	腫瘍、前立腺肥大
3.尿の色が濃くて〔かつ〕以下の症状がありますか？			脱水
4.尿量が減っていますか？（脱水徴候）		泌尿器・内科	
5.皮膚や口唇が乾いていますか？（脱水徴候）		泌尿器・内科	
6.喉がとても渇きますか？（脱水徴候）		泌尿器・内科	
7.立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）		泌尿器・内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.尿の回数が少ないですか？		泌尿器・内科	
2.尿の色が赤いですか？		泌尿器・内科	
3.おなかや骨盤や脊推のけが〔または〕手術を受けたことがありますか？		泌尿器・内科	腎・尿路外傷
4.尿の色が暗褐色（濃い茶色）で、〔かつ〕皮膚や白眼が黄色ですか？		内科	肝機能障害
5.尿を出す薬（利尿薬）を飲んでいますか？　最近飲んでいる薬の種類・量が変わりましたか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

26　多尿・頻尿　non-A

「尿の量が多い」「尿の回数が多い」「尿意を我慢できない」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、量、回数など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.糖尿病の治療中ですか？		内科・かかりつけ医	高血糖による浸透圧利尿
2.喉が異常に渇きますか？		内科	尿崩症・高血糖による浸透圧利尿
3.大量に水分を摂っていますか？		内科	尿崩症・高血糖による浸透圧利尿
4.下垂体の病気に罹っていますか？		脳神経外科・かかりつけ医	下垂体の問題
5.尿をするときの痛み〔または〕尿が残った感じ(残尿感)〔または〕発熱がありますか？		内科	尿路結石症、腎結石、尿管結石
6.腎臓や副甲状腺の病気を患っていますか？		内科	尿路結石症、腎結石、尿管結石
7.背中の痛み(背部痛)〔または〕おなかの痛み(腹痛)がありますか？		内科	尿路結石症、腎結石、尿管結石
8.尿を出す薬(利尿薬)を飲んでいますか？〔または〕最近その薬の種類・量が変わりましたか？		内科	

Q9　以下の項目を再確認する	はい	選定科	想定疾患等
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。	
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？			

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

27　膣からの出血　non-A

「不正出血がある」「性犯罪にあった」など

想定疾患
子宮癌、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣癌、膣炎、流産、子宮外妊娠など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.性器からの出血や液体の流出が止まりませんか？			切迫流産など
2.何か事故や事件に関わることですか？(性的犯罪)			
3.下腹の痛みがありますか？			
4.性器に何かものが入ったままですか？			膣内異物
5.妊娠中ですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.生理痛より強い痛みですか？		産婦人科	
2.めまいなどの貧血症状がありますか？		産婦人科	
3.妊娠中絶後で〔かつ〕 疼痛〔または〕 発熱がありますか？		産婦人科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.閉経後ですか？		産婦人科	
2.婦人科の手術を受けたことはありますか？		産婦人科	
3.性交後〔あるいは〕 避妊薬内服中　ですか？		産婦人科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕 小児(15歳以下)か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

28　性器・泌尿器　（男性）　non-A

「性器がかゆい」「痛い」「腫れた」「膿が出る」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.腹痛がありますか？			
2.性器（ペニス）や陰嚢が腫れて痛みがありますか？			精索捻転症

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.性器（ペニス）からの出血が止まりませんか？			
2.性器（ペニス）に何かものが入ったままですか？			
3.勃起が30分以上続いていますか？			持続勃起症

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.性器（ペニス）から膿が出ていますか？		泌尿器科	尿路感染症
2.性器（ペニス）や陰嚢にできものがありますか？		泌尿器科	腫瘍
3.性器（ペニス）や陰嚢がかゆいですか？		泌尿器科	尿路感染症
4.以上の項目が当てはまらないとき		泌尿器科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

29　耳痛（耳漏）　non-A

「耳がいたい」「耳から『何か』が出ている」

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.片方だけ顔の動きが悪い〔または〕表情がおかしい　ですか？		耳鼻咽喉科	顔面神経麻痺
2.耳だれに血が混じっていますか？（血性の耳漏）		耳鼻咽喉科	急性中耳炎、 慢性中耳炎急性増悪
3.耳の形がおかしくなっていますか？（外側への耳の変形）		耳鼻咽喉科	急性乳様突起炎
4.耳の周囲が明らかに腫れていますか？			急性乳様突起炎
5.痛み止めを飲んでも効かないほどの痛みですか？			耳性帯状疱疹、蜂窩織炎
6.顔の片側が赤く腫れていますか？			急性中耳炎、急性外耳炎

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳の周りを押すと痛みますか？（耳周囲圧痛）		耳鼻咽喉科	急性外耳炎（耳漏）
2.耳〔または〕耳の周囲　に腫れ、痛み、火照り、熱はありますか？　（感染徴候）		耳鼻咽喉科	
3.耳鳴り〔または〕聞こえにくさ　はありますか？		耳鼻咽喉科	
4.かゆみはありますか？		耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳の痛みをおこす原因に心当たりはありますか？〔または〕以下の症状を伴いますか？			
2.頭部外傷			➡ 59頭部外傷
3.耳外傷〔または〕耳異物			➡ 61耳の外傷、耳の異物
4.めまい			➡ 31めまい・ふらつき
5.頭痛			➡ 7頭痛
6.頸部痛			➡ 36頸部痛・肩の痛み
7.咽頭痛			➡ 15咽頭痛

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。 または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・冷やす。

30　難聴　non-A

「聞こえにくい」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
めまい〔または〕吐き気　はありますか？			メニエール病、突発性難聴
頭〔または〕耳　にけがはありますか？			側頭骨骨折、内耳振盪症

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
耳鳴りがありますか？		耳鼻咽喉科	突発性難聴
音のうるさい所/騒がしい所　にいましたか？		耳鼻咽喉科	騒音性難聴
耳がふさがったような/耳に蓋をされたような感じ　はありますか？（耳閉塞感）		耳鼻咽喉科	
慢性的な難聴ですか？		耳鼻咽喉科	
耳の中でガサガサ音がしますか？〔または〕耳垢がたまっていますか？		耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

31　耳鳴り　non-A

「耳鳴りがする」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
めまい〔または〕吐き気　はありますか？			メニエール病、突発性難聴
頭〔または〕耳　にけがや痛みはありますか？			側頭骨骨折（外傷）

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
聞こえにくいですか？		耳鼻咽喉科	突発性難聴
耳鳴りが続いていますか？		耳鼻咽喉科	
今まで耳の病気や、耳鳴りを起こしたことがありますか？		耳鼻咽喉科	
耳垢がたまっていますか？〔または〕ベトベトしたり悪臭のする耳垢が出ますか？		耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

32　めまい・ふらつき（成人）　non-A

「ふらつく」「目が回る」「めまいがする」など

想定疾患
ショック、脱水、脳出血、耳性眩暈など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.動けませんか？　／　歩行や移動ができませんか？			
2.急に手足の力が抜けた感じ〔または〕手足の動きにくさがありますか？			脳卒中、心原性
3.下痢〔または〕嘔吐　をしていますか？			脱水
4.吐き気がありますか？			
5.しゃべりにくいですか？〔または〕しゃべりにくそうですか？			脳卒中
6.高血圧の治療中ですか？〔または〕高血圧と言われたことがありますか？			
7.目が見えにくいですか？			脳卒中
8.脈が極端に速かったり遅かったり、乱れたりしますか？〔または〕ドキドキしますか？			不整脈
9.胸の痛みがありますか？			急性冠症候群
10.めまいの症状はひどいですか？			
11.頭痛がありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ここ2日以内に、けがをしましたか？		内科	
2.糖尿病と言われたことがありますか？		内科（かかりつけ）	
3.耳が聞こえにくいですか？〔または〕耳鳴りがしますか？〔または〕耳の痛みがありますか？		耳鼻咽喉科	突発性難聴、メニエール病
4.発熱はありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以上の項目に当てはまらないとき。		基本的に内科。以前かかったことがあるなら耳鼻咽喉科・神経系の科でもよい。	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

33　しびれ　non-A

「手足がしびれる」「手足の感覚がおかしい」「手足が麻痺している」「手足が動かない」など

想定疾患
脳梗塞、一過性脳虚血発作、頸椎症など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.足（下肢）を挙げることができませんか？			
2.左右の両腕を並行に伸ばして、そのままにするよう指示しても、下がってしまいますか？			
3.手を挙げることができませんか？			
4.半身のしびれがありますか？			
5.足を挙げてそのままにしても、下がってしまいますか？			
6.頭痛がありますか？			
7.眼がかすむ〔または〕視界がぼやける状態がありますか？			
8.他と比べて手他と比べて手や足の指先が冷たい〔または〕色が悪いですか？や足の指先が冷たい、または、色が悪い。			
9.「今日はいい天気です」と繰り返して言うように指示しても、呂律が回っていない〔または〕どこか異常に感じますか？			
10.「今日はいい天気です」と繰り返して言うように指示しても、無言、黙っている〔または〕理解していませんか？			
11.めまい〔または〕吐き気〔または〕嘔吐がありますか？		脳神経外科・内科（神経内科）	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳が聞こえにくいですか？〔または〕耳鳴りがしますか？		脳神経外科・内科（神経内科）	
2.高血圧の治療中ですか？〔または〕高血圧と言われたことがありますか？		脳神経外科・内科（神経内科）	
3.しびれが我慢できない〔または〕強い痛みを伴っていますか？		整形外科・内科	
4.最近重量物を持ち上げた〔または〕過度の運動をしましたか？		整形外科	
5.首が重たい、こるような感じ、痛いのいずれかの症状がありますか？		脳神経外科・整形外科	
6.息が荒い、めまい、手または顔、唇が震える、しびれるのいずれかの症状がありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.しびれ以外の症状はありませんか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.歩行不能か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.出血性素因 〔または〕 過去に血が止まりにくい 〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか?		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

34　頸部痛・肩の痛み　non-A

「首が痛い」「うなじが痛い」「首が回らない」「首・肩が非常にこる・張っている」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ，部位）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みは一瞬で起こりましたか？			
2.両腕や手足の動きが悪いですか？〔または〕感覚が鈍いようなことはありますか？			くも膜下出血、脳出血
3.突然ガーンと頭を殴られたようなひどい痛みですか？〔または〕 吐き気はありますか？			くも膜下出血
4.心臓の病気、とくに狭心症や心筋梗塞と言われたことがありますか？			急性冠症候群
5.胸の痛みや胸のもやもやした（おかしな）感じ（不快感）がありますか？			急性冠症候群
6.背中の強い痛みはありますか？〔かつ〕 高血圧もありますか？			大動脈解離
7.意識がもうろうとしていますか？			髄膜炎、脳炎
8.息苦しいですか？（Q6の再確認）			肺梗塞、気胸
9.発熱（38℃以上）はありますか？			髄膜炎、脳炎

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みは首を動かすときだけですか？		整形外科	
2.首にコロコロしたしこりが触れますか？（腫瘤、リンパ節）		内科・耳鼻咽喉科	
3.けがをした直後ですか？		整形外科	
4.腕にしびれや、力が入らない感じがありますか？		整形外科	中心性脊髄損傷、頸椎症
5.首に腫れ、赤み、火照り、熱っぽい感じはありますか？（感染徴候）		耳鼻咽喉科	頸部感染症

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.首の痛みだけで、他に具合の悪いところはありませんか？		整形外科	
2.無理な姿勢を長時間していいましたか？〔または〕 寝違えましたか？		整形外科	頸椎捻挫
3.耳の下が腫れてますか？		内科・耳鼻咽喉科	耳下腺炎

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

35　乳房痛　non-A

「乳房が腫れている、張る、痛い」「しこりがある」「変形している」「出血がある」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.胸痛〔または〕絞扼感(胸やが締めつけられるような感じ)〔または〕圧迫感〔または〕胸部不快感〔または〕著明な冷汗　のいずれかがありますか？			急性冠症候群
2.心臓の病気、とくに狭心症・心筋梗塞の既往がありますか？			急性冠症候群
3.しこりがありますか？〔かつ〕しこりの表面から急に出血が始まり〔かつ〕10分の圧迫でも止血しませんか？		外科	乳腺悪性腫瘍

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.乳房の腫れ・発赤がありますか？〔かつ〕発熱はありますか？		外科	化膿性乳腺炎(重症)
2.乳房の腫れがありますか〔かつ〕発熱(体温38℃以上)〔または]3日以上続く)はありますか？		外科・授乳期なら産婦人科	化膿性乳腺炎
3.持続する痛み〔かつ〕発熱はありますか？〔かつ〕痛み止めを使用しても我慢できない痛みですか？		外科・授乳期なら産婦人科	化膿性乳腺炎

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.妊娠中または授乳期〔かつ〕体温38℃未満ですか？		産婦人科	うっ帯性乳腺炎
2.しこりや乳頭分泌を伴う痛みがありますか？		外科(乳腺外来)・産婦人科	乳腺腫瘍、乳腺症
3.(男性)乳房痛〔または〕しこりがありますか？		外科(乳腺外来)・産婦人科	女性化乳房症、乳癌
4.生理周期と関連する痛みがありますか？		外科(乳腺外来)	乳腺症

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

授乳期の乳房痛(乳腺炎疑い)の場合、

①腫れと発赤を伴うものは、乳房を氷や保冷剤などで冷やし、授乳させない。

②発赤がなければ、乳房マッサージ、搾乳を勧める(無理がない程度に行う)。授乳も促す。

36　かゆみ　non-A

「かゆい」など

赤カテゴリーにおける想定疾患
アナフィラキシー、重症蕁麻疹、重症薬疹、麻疹・風疹などによる髄膜炎など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.呼吸困難〔または〕喘鳴　がありますか？			
2.顔面、舌、喉のいずれかが腫れていますか？			
3.全身に拡がる蕁麻疹がありますか？			
4.体の複数箇所にわたる非常に激しいかゆみがありますか？			
5.胸痛〔または〕胸部絞扼感（胸が締めつけられるような感じ）がありますか？			
6.吐き気〔かつ〕頭痛（後頭部痛）がありますか？			
7.混乱〔または〕興奮　していますか？			
8.腹痛〔または〕吐き気〔または〕嘔吐　がありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.体全体〔または〕四肢に拡がる　発疹がありますか？		皮膚科	中等度蕁麻疹
2.発熱〔かつ〕強いかゆみ　ありますか？		内科・皮膚科	中等度薬疹
3.以前にも同じような症状が出たことがありますか？		内科	
4.急速に強くなる発疹〔または〕かゆみがありますか？		内科・皮膚科	蕁麻疹
5.24時間以内に何か薬を服用しましたか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.発疹部に強い痛みがありますか？		皮膚科	帯状疱疹、単純ヘルペス
2.発熱〔かつ〕喉〔または〕関節の痛み　がありますか？		内科・小児科	麻疹、風疹、溶連菌感染
3.2日以上続くかゆみがありますか？		皮膚科	
4.陰部〔または〕肛門　のかゆみがありますか？		皮膚科・泌尿器科・婦人科・外科	
5.複数の発疹〔または〕虫刺されのあと　がありますか？		皮膚科	
6.動物、植物に接触後のかゆみがありますか？		皮膚科	
7.肝臓〔または〕腎臓　の異常を指摘されたことがありますか？		内科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

37　アレルギー　non-A

「アレルギーを起こしたことのあるものを『食べた・飲んだ・触れた・吸った』あとからおかしい」など

想定疾患
アナフィラキシーショックなど

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.呼吸困難はありますか？			
2.口の中〔または〕舌　は晴れていますか？			
3.飲み込みにくいですか？			
4.卒倒〔または〕めまい　がありますか？			
5.胸の痛みがありますか？			
6.急速に進行する種々の症状がありますか？（内容は問わない）			適宜医師に助言を求める
7.前回、同様のアレルゲンでアナフィラキシーを起こしたことがありますか？		内科	
8.持続する吐き気〔または〕嘔吐〔または〕下痢　がありますか？		内科	
9.視覚に変化がありますか？		内科	
10.混乱していますか？		内科	
11.顔面、手足が腫れていますか？〔または〕むくんでいますか？		内科	
12.持続する発疹〔または〕発熱〔または〕疲労〔または〕頭痛　がありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.曝露物質（原因）が不明。		内科	
2.コントロール可能な吐き気〔または〕嘔吐〔または〕下痢　ですか？		内科	
3.軽度の発疹〔または〕かゆみ　がありますか？		皮膚科	
4.呼吸困難はないですね？（確認）		内科	
5.上記が否定されても、まだ薬剤服用による反応が疑われる場合。		内科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

38　高血圧　non-A

「血圧が高い」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）
とくに以下を確認→年齢、発症状況、高血圧の既往、現在の血圧値、普段の血圧値

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.激しい頭痛〔または〕ぼんやりみえる〔または〕吐き気〔または〕嘔吐　がありますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.拡張期血圧140mmHg以上ですか？			
2.混乱〔または〕フラフラ感〔または〕めまい　がありますか？			
3.持続する手足のしびれがありますか？			
4.激しい脱力感がありますか？			
5.腹部・胸部の大動脈の疾患と言われたことがありますか？			
6.収縮期160以上〔または〕拡張期100mmHg以上　の血圧ですか？		内科（かかりつけ）	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.痰に血が混じっていますか？			
2.新しい種類の降圧剤服用後に、ふらつき感を感じましたか？		内科	
3.鼻（出）血がありますか？		内科・耳鼻咽喉科	
4.収縮期血圧140～159〔または〕拡張期血圧90～100mmHg　が続いていますか？		内科	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.高血圧に伴う胸痛がありますか？			➡ 8『胸痛』
2.呼吸困難がありますか？			➡ 1『呼吸困難』

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

39　しゃっくり　non-A

「しゃっくりが止まらない」「しゃくりしている」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.しゃっくりが続くために、おなか〔または〕胸　が持続的に痛いですか？		内科	
2.ずっと嘔吐が続いていますか？		内科(神経内科)	消化器疾患、神経疾患
3.胸、肩、腹、背部のいずれかに痛みがありますか？		内科	胸部疾患、腹部疾患

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.しゃっくりで眠れませんか？		内科	
2.不安がありますか？〔または〕イライラしていますか？		内科(心療内科)	神経衰弱など
3.間欠的に起こりますか？		内科	
4.最近、飲酒量が増えましたか？		内科	アルコール中毒
5.軽い不快感がありますか？		内科	
6.少し前に、熱いもの〔または〕刺激物　を飲んだり食べたりしましたか？		内科	
7.癌に罹患したことがありますか？		内科	癌再発(横隔膜浸潤など)

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.混迷〔または〕混乱　がありますか？			➡ 5意識障害 脳神経疾患，尿毒症など
2.失神しましたか〔または〕失神していますか？			➡ 12失神 脳神経疾患
3.呼吸困難がありますか？			➡ 1呼吸困難 肺炎，胸膜炎
4.麻痺やふらつき、感覚障害がある		内科・神経内科	➡ 33しびれ(感覚異常)・麻痺

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。 または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・息止めを試す。

・ゆっくり深呼吸を繰り返す。

・よく冷えた水をコップ1杯素早く飲む。

・舌を引っ張る。

・しゃっくりは長時間続いても、身体に問題はなく、突然消失することも多い。心配いらないことを説明する。

40　過換気　non-A

「過換気」「過換気になりそう」など

（上記のような主訴がQ6の質問の際に得られた場合に本プロトコルを使用する）

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.（解熱薬、氷枕などで）家庭内で解熱を試みても高熱のままですか？		内科	発熱に起因
2.顔面や口のまわりのしびれ 〔または〕 手足の指のしびれ がありますか？		内科	
3.意識が遠のく感じがしますか？		内科	
4.手（腕ではない）や足（足先）がピクピクする 〔または〕 ひきつる 〔または〕 痙攣していますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.日中に異常なほどの眠気がありますか？（睡眠時に無呼吸とそれに引き続く過換気を認める）		内科	睡眠時無呼吸症候群
2.不安が強い 〔または〕 情緒が不安定 ですか？		内科・精神科（かかりつけ）〔または〕適宜医師助言要請	
3.過去に同じようなエピソードがありましたか？		内科・精神科（かかりつけ）〔または〕適宜医師助言要請	
4.脱力感がありますか？		内科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.しゃべれない/話すこともできないですか？			➡ 1呼吸困難
2.胸の痛みがありますか？			➡ 8胸痛
3.座った状態（起坐位）でないと息ができないですか？			➡ 1呼吸困難
4.胸以外のどこかに強い痛みがありますか			➡ 7頭痛9背部痛16咽頭痛 17腹痛23排尿時痛29耳痛 46口腔内の問題・歯痛・歯牙損傷 34頸部痛・肩の痛み11腰痛 35乳房痛

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？ 〔または〕 小児（15歳以下）か？ 〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？ 〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・「紙袋」を口につけた呼吸の指導は行わない（ビニール袋で行われると危険であるため）。

41　不安・恐怖　non-A

「大勢の人がいるところが怖くて行けない」「友達の中で浮いてしまうのが怖い」「電車に乗るのが怖い、閉所が怖い」
「突然に不安で息が詰まりそう」「漠然と不安で苦しい」「とんでもないことをするのではないかと不安」「何度も確かめないと心配」
「恐怖に襲われている」「職場や学校が自分には合わなくてストレス」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（どのような）（強度）（いつから：急に、徐々に、不明）（きっかけのある・なし）（治療歴）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.自殺企図（自損・薬物中毒）。 転落・刺創、ハイリスク薬中毒、ショックなど		身体科救急病院	警察への通報考慮（適宜医師助言要請）精神科医療機関と連携が必要
2.自殺企図（自損・薬物中毒）。 縫合止血処置が必要なリストカット、リスクのある薬物中毒など		身体科救急病院	精神科医療機関との連携を考慮
3.自殺企図（自損・薬物中毒）。 止血処置の不要なリストカット、薬物多量摂取など		精神科医療機関 精神科救急情報センター	身体科医療機関との連携を考慮
4.胸痛			➡ 8胸痛
5.窒息感			➡ 1呼吸困難
6.呼吸困難			➡ 1呼吸困難
7.動悸			➡ 4動悸
8.困惑、混乱、もうろう			➡ 5意識障害
9.錯乱、せん妄			➡ 5意識障害
10.他害行為・他害の意図がある		措置入院可能な応急指定病院等	警察への通報考慮 （適宜医師助言要請）
11.希死念慮があり〔かつ〕自殺の計画を用意していることを認める		精神科医療機関 精神科救急情報センター	警察への通報も考慮 （適宜医師助言要請）

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.発汗		精神科医療機関・ 精神科救急情報センター	不安障害による症状
2.希死念慮があり〔かつ〕自殺の計画は用意していない（同伴者がいなければ「赤」対応）		精神科医療機関 精神科救急情報センター	身体科受診は不要だが、精神科的に重症～軽症がある
3.抑うつ感や不安焦燥感が強い			
4.幻聴、幻視、妄想、興奮のいずれかがある			

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1. 全身の痛み		精神科医療機関 精神科救急情報センター	極度のストレス、過換気
2. 寝つけない、眠れない。		都道府県が設置する電話等相談窓口またはかかりつけ医療機関	

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

42　不眠　non-A

「寝つけない」「寝ついてもすぐ目覚める」「寝た感じがしない」 など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（どのような）（強度）（いつから：急に、徐々に、不明）（きっかけのある・なし）（治療歴）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科等	想定疾患等
1.不眠〔かつ〕以下の症状や行動異常などがありますか？			
2.自殺企図（自損・薬物中毒）。 転落・刺創、ハイリスク薬中毒、ショックなど		身体科救急病院	警察への通報も考慮 （適宜医師助言要請）
3.自殺企図（自損・薬物中毒）。 縫合止血処置が必要なリストカット、リスクのある薬物中毒など		身体科救急病院	精神科医療機関との 連携を考慮
4.自殺企図（自損・薬物中毒）。 止血処置の不要なリストカット、薬物多量摂取		精神科医療機関・精神科救急情報センター	身体科医療機関との 連携を考慮

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科等	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.希死念慮があり〔かつ〕自殺の計画は用意していない。（同伴者がいなければ「赤」対応）		精神科医療機関・精神科救急医療情報センター	
2.抑鬱感や不安焦燥感が強い。			
3.幻聴、幻視、妄想、興奮のいずれかがある			

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科等	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.抑うつ感、不安焦燥感が長期間持続している。		精神科医療機関・精神科救急医療情報センター	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科等	想定疾患等
1.以下の症状や行動異常などがありますか？			
2.7日間を越える不眠。		都道府県が設置する電話等相談窓口・かかりつけ医療機関	
3.持続的【2、3時間以上】に睡眠が取れない。			
4.睡眠時に薬剤を必要とする。			
5.尿意、消化器症状を伴い、睡眠の継続に障害をきたす。			
6.就業、学業、日常生活に影響する問題。			
7.カフェインを含む食品の摂取。			
8.3～5日間断続する症状。			
9.最近の薬剤〔または〕アルコール離脱。			

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

43　「うつ」の訴え　non-A

「気が重い、楽しくない」「食欲がない、性欲がない」「苦しい、つらい、悲しい、理由もなく涙ぐむ」
「何もする気がしない、頭が回らない、集中できない、何も決断できない」「疲れている、体が鉛のように重い」
「自信がない、駄目人間だ、申し訳ない」「じっとしておれない、焦燥感、不安だ」「寂しい、ひとりぼっちだ」
「不満だ、腹立ちがおさまらない」　など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（どのような）（強度）（いつから：急に、徐々に、不明）（きっかけのある・なし）（治療歴）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.胸痛			➡ 8胸痛
2.窒息感			➡ 1呼吸困難
3.呼吸困難			➡ 1呼吸困難
4.自殺企図（自傷、過量服薬あり） 転落・刺創、ハイリスク薬中毒、ショックなど		身体科救急病院	警察への通報も考慮 （適宜医師助言要請）
5.自殺企図（自傷、過量服薬あり） 縫合止血処置が必要なリストカット、リスクのある薬物中毒など		身体科救急病院	精神科医療機関との 連携を考慮
6.自殺企図（自傷、過量服薬あり） 止血処置の不要なリストカット、薬物過量摂取など		精神科医療機関・精神科救急情報センター	身体科医療機関との 連携を考慮

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.ふらつき。			内科
2.発汗。		精神科医療機関・精神科救急医療情報センター	
3.抑鬱感や不安焦燥感が強い。		精神科医療機関・精神科救急医療情報センター	
4.興奮。			

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状や行動異常などがありますか？			
1.全身の痛み。		都道府県が設置する電話等相談窓口またはかかりつけ医療機関	
2.体重の急激な減少。			
3.寝つけない、眠れない。			
4.抑うつ感、不安焦燥感が長期間持続している。		精神科医療機関・精神科救急医療情報センター	

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

44　眼科関連　non-A

『眼』に関する訴え

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.急にものが二重に見えましたか？〔または〕 眼がかすみますか？〔または〕 ものがよく見えなくなりましたか？（突然の視力低下、霧視、視野狭窄）			網膜動脈閉塞症、脳血管疾患
2.突然の激しい痛みですか？			急性緑内障発作
3.強い痛み（耐えられるが強烈な痛み〔または〕 我慢すれば他の動作ができるが忘れることはできない痛み）ですか？		眼科・脳神経外科	急性緑内障発作、角結膜疾患（角膜炎，結膜炎など）

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.眼から血が出てますか？		眼科	
2.まぶたの腫れ、赤み、熱っぽさがありますか？（眼瞼部の腫脹、発赤、熱感）		眼科	蜂窩織炎、麦粒腫、霞粒腫など
3.眼を押すと痛みますか？（眼球の圧痛）		眼科	蜂窩織炎、麦粒腫、霞粒腫など
4.眼を動かすと痛みが強くなりますか？（眼球運動時の痛みの増強）		眼科	蜂窩織炎、麦粒腫、霞粒腫など

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.どんな処置をしましたか？　それでも痛みが続いていますか？（家で対処しても、改善しない持続した痛み）		眼科	眼への異物、コンタクトレンズ眼症、角結膜疾患
2.涙が止まらないですか？		眼科	眼への異物、コンタクトレンズ眼症、角結膜疾患
3.コンタクトレンズをつけていますか？（コンタクトレンズ装用中の痛み、充血、涙が止まらない）		眼科	
4.コンタクトを外しても痛みが続いていますか？（コンタクトレンズ脱着後の持続した痛み）		眼科	
5.白眼が赤くなる状態が3日以上続いていますか？		眼科	結膜下出血、結膜炎、強膜炎
6.夜中に眼が痛むことがありますか？		眼科	緑内障発作
7.アレルギー反応を起こすようなもの〔または〕 眼に刺激があるもの　に触れましたか？（タバコなどの煙霧、プールの水、アレルゲン、紫外線への曝露）		眼科	角膜・結膜障害
8.目やにが多いですか？		眼科	結膜炎、アレルギー性結膜炎、角膜潰瘍などの感染症など
9.かゆみがありますか？　乾いていますか？		眼科	結膜炎、アレルギー性結膜炎、角膜潰瘍などの感染症など
10.起きたときにまぶたが開きにくいですか？（起床時、開瞼困難）		眼科	結膜炎、アレルギー性結膜炎、角膜潰瘍などの感染症など
11.チラチラした黒い影が見えますか？		眼科	網膜裂孔、網膜剥離、加齢変化による硝子体混濁など

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者65歳以上か小児15歳以下か？　妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたない。		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

45　鼻の問題（外傷・鼻出血など）　non-A

「鼻」かつ「外傷・けが」を含む愁訴。「鼻を打った」「鼻血が出る」「鼻汁が出る」「鼻が痛い」「鼻（の周囲）が腫れている」「鼻（の周囲）が痛い」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、部位、量など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.鼻のけがをしてから、頭痛〔または〕眼やその周囲の痛み　がありますか？			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
2.鼻のけがをしてから、息がしづらいですか？〔または〕　しゃべりにくいですか？			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
3.鼻のけがをしてから、吐き気がありますか？〔または〕嘔吐しましたか？			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
4.鼻のけがをしてから、意識がもうろうとしていますか？（Q6の再確認）			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
5.鼻のけがをしてから、視力障害（複視・霧視・視野狭窄・視野欠損など眼の見えかたの変化）がありますか？			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
6.鼻のけがをしてから、動きや話の様子が普段と違っていますか？			頭蓋内損傷、血液誤嚥による窒息
7.鼻のけがをしてから、透明の鼻水が継続して出ていますか？〔または〕耳の穴から出血〔または〕透明の耳漏（耳だれ）がありますか？			頭蓋底骨折
8.鼻（出）血が（適切な圧迫止血をしても）30分以上継続していますか？		耳鼻咽喉科・外科	
9.鼻（出）血が多いですか？（コップ1杯以上・約100cc以上）。		耳鼻咽喉科・外科	
10.鼻がくぼんでいますか？〔または〕曲がっていますか？		耳鼻咽喉科・外科・形成外科	斜鼻（鼻骨隔骨折）、鞍鼻（鼻骨脱臼陥没）
11.眼の周りが腫れていますか？		耳咽喉鼻科・外科	眼窩損傷、頭蓋底骨折、頬骨骨折
12.鼻に大きなきずがありますか？		耳鼻咽喉科・外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.止まりそうだが心配ですか？		耳鼻咽喉科・外科	
2.鼻の腫れがありますか？		耳鼻咽喉科・外科	
3.鼻の痛みがありますか？		耳鼻咽喉科・外科	
4.鼻がつまっていますか？		耳鼻咽喉科	
5.鼻に打撲痕（内出血）〔または〕小さな擦り傷〔または〕切り傷　がありますか？		耳鼻咽喉科・外科	
6.最近頻繁に鼻（出）血を繰り返していますか？		耳鼻科・内科	
7.血は止まりましたか？		耳鼻科・内科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者65歳以上か小児15歳以下か？　妊婦か？		→ 原則として選択した緊急度を1つ上げる。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたない。		
3.抗凝固薬を内服しているか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・外傷：氷で冷やす（冷やしすぎに注意）。

・鼻出血：鼻翼（軟骨）（小鼻と表現してもよい）を指でつまむようにしっかり押さえ、安静にする。後頭部を叩かない。前屈みに座り、血液は飲まずに吐き出すよう指示する。

46　口腔なの問題・歯痛・歯牙損傷　non-A

「あごが外れた」「口の中が痛い」「歯が痛い」「歯が折れた」「歯が抜けた」「歯が欠けた」
「口、舌、唇、歯肉を切った」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、部位、痛み、出血、強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.舌、唇、口蓋、歯茎・歯肉、あごの激しい痛みがありますか？（けがの有無によらない）。			
2.口腔内の痛み〔かつ〕顔面浮腫　がありますか？			
3.喉の奥〔または〕舌が突然腫れましたか？			急性喉頭蓋炎
4.下の歯（下顎）、首、胸、肩、腕のいずれかの痛みがありますか？その痛みが続いていますか？			急性冠症候群などの心疾患
5.舌、唇、口蓋、歯茎・歯肉の出血が続いていますか？［かつ〕抗凝固薬などを服用中ですか？			
6.歯牙破損または抜歯〔かつ〕10分間圧迫しても止血できませんか？			
7.歯牙破損または抜歯〔かつ〕抗凝固薬などを服用していますか？			
8.歯痛〔かつ〕心臓の病気〔または〕糖尿病の既往がありますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.舌、唇、口蓋、歯茎・歯肉の裂傷（鋭的・鈍的損傷）はありますか？		外科・耳鼻咽喉科・歯科・口腔外科・形成外科	
2.舌、唇、口蓋、歯茎・歯肉の出血が続いていますか？（抗凝固薬などは服用していない）		外科・耳鼻咽喉科・歯科・口腔外科	
3.あごが動かないですか？〔または〕口が開かないですか？〔または〕あごが外れていますか？		外科・耳鼻咽喉科・歯科・口腔外科	
4.歯牙の破損または抜歯〔かつ〕圧迫して止血されていますか？		歯科・口腔外科	
5.舌、唇、口蓋、あごのいずれかが腫れていますか？		歯科・口腔外科	
6.歯牙破損や抜歯はなく〔かつ〕10分間圧迫しても止血できませんか？		歯科・口腔外科	
7.外傷範囲を越えて（歯の周囲）強い痛みや腫脹がありますか？〔または〕きずと関係ない所に痛みや腫れがありますか？		歯科・口腔外科	
8.歯が痛い〔かつ〕グラグラする〔または〕砕けている〔または〕ひびがはいっていますか？		歯科・口腔外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.口腔内の痛み（外傷ではない）に発熱を伴う。		内科	
2.あごに強い痛みがありますか？		歯科・口腔外科	
3.全身倦怠感〔または〕調子が悪い〔または〕具合が悪いですか？		内科	
4.白斑〔または〕水疱がありますか？		内科	
5.噛むとき、口をあけたときの痛み（あごの痛みを含む）はありますか？		歯科・口腔外科	
6.一般的な口のケアにも関わらず、痛みが消えませんか？		歯科・口腔外科	
7.歯痛〔かつ〕欠けている歯（けがではない）がありますか？		歯科	
8.歯牙破損や抜歯はなく〔かつ〕抗凝固薬などを服用していますか？		歯科・口腔外科	
9.歯茎・歯肉が赤い、腫脹。		歯科・口腔外科	
10.舌の発疹。		歯科・口腔外科	
11.虫歯（う歯）。		歯科・口腔外科	
12.歯の揺れ、抜け、欠け、詰め物・矯正を含む歯科治療後の不具合。		歯科・口腔外科	
13l知覚過敏、ヒリヒリ感。		歯科・口腔外科	
14.口内ヘルペス、癌、最近のウイルス感染の既往、新たな薬剤服用。		内科	
【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）		内科	
16.最近の食生活の変化。		内科	
17.ストレス。		内科	
18.口腔内悪臭。		内科	
19.喫煙者、噛みタバコ利用者。		耳鼻科・歯科・口腔外科	
20.フェニトイン（アレビアチン）の服用既往がある。（副作用の歯肉増殖）		内科	
21.歯痛〔かつ〕日常生活の中で痛みがないときがありますか？		歯科	
22.歯痛〔かつ〕歯茎から血が出ますか？		歯科	
23. 食事をするときや食後の痛みが続いていますか？		歯科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

47　上肢の問題　non-A

「腕・指・爪」が含まれる表現

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.指がちぎれそうですか？〔または〕 指がブラブラしていますか？ （切断もしくはそれに近い状態）			切断
2.激しい痛みがですか？			骨折、脱臼
3.指の向きがおかしいですか？〔または〕 変形していますか？			骨折、脱臼
4.指が冷たくなっていますか？〔または〕 色が悪くなってきましたか？			末梢動脈閉塞
5.骨が見えていますか？			開放性骨折
6.出血が続いていますか？			血管損傷

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.手が思うように動かせませんか？		整形外科・外科	末梢神経障害
2.腕や肘が外れた/脱臼しましたか？		整形外科・外科	脱臼、肘内障
3.爪の下に血液がたまり〔かつ〕 強い痛みや圧迫感がありますか？		整形外科・外科	爪下血腫
4.負傷した指の指輪が外せませんか？		整形外科・外科	
5.きずの感染の徴候がある		整形外科・外科	
（腫れている、痛みが強い、赤い、熱っぽい、膿が出る）。			
6.爪がはがれましたか？		整形外科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.きずはない〔かつ〕 痛みと腫れがある。		整形外科・外科	
2.きずはない〔かつ〕 指輪が抜けなくなった。		整形外科・外科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

【安静】24時間は患部の安静を保つ。24時間以後は、痛みに我慢できる範囲で動くように指導する。患部をマッサージしてはならない。

【冷却】負傷した部位を氷を入れた袋や保冷剤で2時間毎に20～30分間冷却し、医療機関受診時まで続ける。直接氷を皮膚に当ててはならない。氷の袋や保冷剤をタオルで包んでから患部に当てる。

【固定】負傷した場所が動かないように添えるものを当てて固定する。

【挙上】負傷部位を心臓の高さより高くする。

48　脚（鼠蹊部から下腿まで）の問題　non-A

「足が腫れている」「足が変だ」「足がむくんでいる」「足が痛い」「足がつった」「足の色が変だ」など）

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ、部位など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.悪い足の色が悪くなりましたか（紫色）？〔かつ〕 強い痛みがありますか？			急性動脈閉塞、血栓
2.急に足の先の感覚が鈍くなりましたか？			末梢動脈閉塞
3.出血が続いていますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.関節（股・膝）に痛みがありますか？（耐えられるが強烈な痛み、または我慢すれば他の動作ができるが忘れることはできない痛み）		整形外科・内科	変形性膝、股関節症
2.下腿・大腿の腫脹〔かつ〕 発熱や熱感がありますか？		整形外科・外科・内科	深部静脈血栓症、蜂窩織炎、リンパ管炎
3.下腿・大腿の安静時の痛み〔かつ〕 冷感　がありますか？		整形外科・外科・血管外科	末梢動脈閉塞
4.関節（股・膝）に痛みがありますか？（痛みがあるが、行動は制約されない）		整形外科・内科	変形性膝、股関節症

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.脚のしびれや痛みが続いていますか？		整形外科	末梢神経障害
2.足の手術をしたことがありますか？		整形外科	
3.現在、喉の痛みがありますか？〔または〕 大きな病気（心疾患、肝臓病、腎臓病、悪性腫瘍）を治療中ですか？		内科	溶連菌感染症
4.両側の足首の関節の腫れ〔または〕 むくみがありますか？		内科	浮腫（心原性・腎性）
5.脚や足首以外にも痛みがありますか？		内科	浮腫（心原性・腎性）
6.最近、新しい薬を飲みはじめましたか？		内科	浮腫（腎性）
7.しびれや痛み以外の症状が1週間以上続いていますか？		内科	浮腫（心原性・腎性）
8.最近、体重が増えましたか？		内科	浮腫（心原性）
9.体がだるいですか？		内科	浮腫 （心原性・甲状腺機能低下症）
10.妊娠中〔かつ〕 突然体重が増えましたか？		産婦人科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者65歳以上か小児15歳以下か？　妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたない。		
3.抗凝固薬を内服しているか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

【安静】24時間は患部の安静を保つ。24時間以後は、痛みに我慢できる範囲で動くように指導する。患部をマッサージしてはならない。

【冷却】部位を氷を入れた袋や保冷剤で冷却し、医療機関受診時まで続ける。直接氷を皮膚に当ててはならない。氷の袋や保冷剤をタオルなどで包んでから患部に当てる。

【温める】（既往に変形性関節症がある場合）温かいおしぼりなどを患部に当てる。

【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）

①「これから指示することを、『ゆっくり』と行って下さい」 と指示する。

②足首をアキレス腱を伸ばすように曲げるか、足の指を手で引っぱる。（一人場合には、壁などに足の裏を押しつけて曲げる）

③膝をゆっくりと伸ばしていき、ふくらはぎを伸ばしていく。

④痛みがなくなるまで続ける。（痛みがなくなったら膝の伸ばしをゆるめるが、痛みが出たら再開すること）

【筋肉痛】の対処方法

①運動直後の場合には、ゆっくりとストレッチを行い患部を伸ばす。

②基本的には、過度の負荷を患部に与えない程度の運動は許可する。

③（安静を保った後や動作時に）痛みが強くなる場合には医療機関受診を勧める。

49　足（足首より先）の問題　non-A

「足が腫れている」「足が変だ」「足がむくんでいる」「足が痛い」「足の色が変だ」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、強さ）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.急に足の色が悪くなりましたか（紫色）？　〔かつ〕 強い痛みがありますか？			末梢動脈塞栓、血栓
2.急に足の先の感覚が鈍くなりましたか？			末梢動脈閉塞

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.関節や親指の付け根に強い痛み（耐えられるが強烈な痛み 〔または〕 我慢すれば他の動作ができるが忘れることはできない痛み）がありますか？		整形外科・内科	痛風発作
2.足首の腫脹 〔かつ〕 熱感/熱っぽい感じがありますか？		整形外科・外科・	深部静脈血栓症、蜂窩織炎、リンパ管炎
3.足の安静時痛 〔かつ〕 冷感がありますか？		整形外科・外科・血管外科	末梢動脈閉塞
4.関節や親指の付け根に痛み（痛みがあるが、行動は制約されない）がありますか？		整形外科・内科	痛風発作
5.爪がはがれた。		整形外科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.足のしびれや痛みが続いていますか？		整形外科	末梢神経障害
2.水虫や疥癬など皮膚の病気 〔または〕 足の手術　をしたことがありますか？		皮膚科・整形外科	
3.現在、喉の痛みがある 〔または〕　大きな病気（心疾患、肝臓病、腎臓病、悪性腫瘍）を治療中ですか？		内科	溶連菌感染症
4.両側の足首の関節の　腫れ 〔または〕 むくみがありますか？		内科	浮腫（心原性、腎性）
5.足首以外の他の関節にも痛みがありますか？		内科	
6.最近、新しい薬を飲みはじめましたか？		内科	浮腫（腎性）
7.しびれや痛み以外の症状が1週間以上続いていますか？		内科	浮腫（心原性、腎性）
8.最近、体重が増えましたか？		内科	浮腫（心原性）
9.体がだるいですか？		内科	浮腫 （心原性、甲状腺機能低下症）
10.妊娠中 〔かつ〕 突然体重が増えましたか？		産婦人科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？ 〔または〕 小児（15歳以下）か？ 〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？ 〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因 〔または〕 過去に血が止まりにくい 〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

【安静】24時間は患部の安静を保つ。24時間以後は、痛みに我慢できる範囲で動くように指導する。患部をマッサージしてはならない。

【冷却】負傷した部位を氷を入れた袋や保冷剤で冷却し、医療機関受診時まで続ける。直接氷を皮膚に当ててはならない。氷の袋や保冷剤をタオルなどで包んでから患部に当てる。

50　出血　non-A

※本プロトコルタイトルは、概して他のプロトコルからのリンク先として使用する。

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、部位、量など）

Q8　以下の項目に該当するか		はい	選定科	想定疾患等
大量の吐血、鮮紅色の吐血、大量の下血	1.真っ赤な血をたくさん吐きましたか (おしりから出血しましたか)？			
	2.血は真っ赤ですか？			
	3.量はどのくらい吐きましたか (おしりから出ていますか)？			
呼吸困難を伴う喀血。	4.赤い血を吐きましたか？			
	5.咳込みがありますか？			
	6.息苦しさはありますか？			
呼吸困難のない喀血。	7.赤い血を吐きましたか？		呼吸器科	
	8.咳込みがありますか？ 息苦しさはないですね？		呼吸器科	

Q9　以下の項目に該当するか		はい	選定科	想定疾患等
10分間の直接圧迫止血後も持続する出血。	1.圧迫を10分ぐらいやっても止まりませんか？ ダラダラたれてきますか？		外科（部位に応じて整形外科・耳鼻咽喉科・口腔外科）	
大きく開いた出血性の傷。	2.出血している傷は、大きく開いていますか？		外科・整形外科	
四肢の穿通性の外傷で、出血がおさまっているもの。	3.刺した、刺されたきずですか？ 血は止まってますか？ 止まりかけていますか？		外科・整形外科	
圧迫にて止血しない鼻出血、口腔内出血。	4.出血は何分くらい続いていますか？		耳鼻咽喉科	
	5.止まりませんか？		口腔外科	
出血性素因のある方、過去に血が止まりにくかった既往のある方。	6.血が止まりにくい病気がありますか？		外科	
	7.血が止まりにくかったことはありますか？		整形外科	
圧迫にて止血した深い開放創。	8.現在血は止まっていますか？		外科	
	9.きずは深そうですか？		整形外科	
外傷に伴う性器出血。	10.現在血は止まっていますか？		泌尿器科・産婦人科	

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・きれいなガーゼまたはハンカチで出血部位を10分間、直接圧迫する。

51　裂傷　non-A

「きずがある」「切った」「裂けた」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、部位、大きさ、長さ、深さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.きず口から骨が見えますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.きずの部分は大きいですか？（連絡者の主観でOK／おおむね長さ10cm以上）			
2.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）がありますか？		外科・整形外科	
3.きずが、目、眉毛、唇にかかっていますか？		外科・形成外科	
4.きずの部分が痛くて動かせませんか？		外科・整形外科	
5.手足の動く部分（関節）にきずがかかっていますか？		外科・整形外科	
6.きずの中にものが（異物）がありますか？		外科・整形外科	
7.痛みが続いていますか？		外科・整形外科	
8.破傷風の予防接種を受けてから10年以上経過していますか？		外科・整形外科	
9.糖尿病ですか？		外科・整形外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.小さなきずが開いていない〔かつ〕出血もみられないですか？		外科・整形外科	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.出血が続いていますか？			➡ 34出血

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2..歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・出血部位を直接強く圧迫する。
・むやみに動かない。

52　打撲　non-A

「ぶつけた」「ぶつかった」「ぶたれた」「叩かれた」「殴られた」「あたった」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、強さ、部位、皮膚の性状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.腰、背中、胸、おなかに強い痛みがありますか？			
2.顔を殴られた〔または〕ぶつけましたか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用がありますか？		外科	
2.傷病者への虐待が疑われる場合		医師に助言を求める	
3.手や足に強い痛みがありますか？		整形外科・外科	
4.ぶつけた場所の腫れ方はひどいですか？		整形外科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ぶつけた場所はたくさんありますか？〔または〕その原因ははっきりしませんか？		整形外科・外科	
2.ぶつけた場所、痛む場所を大きく動かすのが難しいですか？		整形外科	
3.ぶつけた後から〔または〕数日経って　発熱はありますか？		整形外科・外科	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.眼をぶつけた場合			➡ 60眼の外傷
2.出血がありますか？			➡ 50出血

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 原則として選択した緊急度を1つ上げる。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・患部は冷やす。

・痛みがあれば冷却。48時間経っていればその必要性は少ない。

（参考：一般に48時間は冷やしたほうがよく、打撲によって生じた損傷に関しては温める必要はない）

・ぶつけたところや、痛みの強いところはあまり動かさない。

53　墜落・転落　non-A

「高い所から落ちた」「階段から落ちた」「どこを打ったかわからない場合」など

想定疾患
全身の骨折及び軟部組織損傷と頭蓋内・胸腔・腹腔・構腹膜・骨盤内の損傷など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、階段の段数、高度など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1. 強い痛みが続いていますか？（頭部、胸部、腹部、背部、殿部のいずれか）			各部位の骨折や頭蓋内、胸腔、腹腔、後腹膜、骨盤内損傷
2. 手や足がしびれますか？　〔または〕　思うように動かせませんか？　〔または〕　さわっているのがわかりませんか？			脊髄損傷
3. 手足が曲がったり、おかしな方を向いていますか？　〔または〕　骨が折れている様子はありますか？			四肢の骨折
4. 嘔吐　〔または〕　吐き気　が続いていますか？			腹腔、後腹膜臓器の損傷
5. 吐いたものに血が混じっていますか？			消化管の損傷
6. きずからの出血が続いていますか？			活動性出血を伴う外傷
7. 息切れや息苦しさがありますか？			気胸、血胸、肺挫傷など
8. 尿が赤いですか？　〔または〕　尿に血が混じっていますか？			腎・尿路系の損傷
9. おしりからの出血や便に血が混じっていることはないですか？			会陰および直腸の損傷
（以下は刺創や杙創の質問）			
10. 刃物などが刺さったままですか？			緊急手術を必要とする刺創・杙創
11. きずから血や空気が噴き出していますか？　〔または〕　吸い込まれていますか？			開放性気胸
12. きずから内臓が見えますか？　〔または〕　内臓が出ていますか？			体腔と交通のある解放創
13. 体を動かしたり、咳や息を吸うときに胸の痛みがありますか？		外科	肋骨や胸骨などの胸郭の損傷
14. 痛みは強くなってきていますか？		外科	各部位の骨折や頭蓋内、胸腔、腹腔、後腹膜、骨盤内損傷
15. 咳をしたときに痰に血が混ざりますか？		外科	肺挫傷や気道の損傷
（以下は刺創や杙創の質問）			
16. 刃物などが深く刺さっていますか　〔または〕　深く刺さった可能性がありますか？			体腔と交通のある解放創

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1. ぶつけた部位の痛みが2日以上続いていますか？			各部位の骨折や軟部組織の損傷
2. めまい　〔または〕　吐き気　はありますか？			貧血など
3. 発熱はありますか？		外科	感染の合併
（以下は刺創や杙創の質問）			
4. 見えるところにきずはありますか？		外科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・痛みなどの症状が続くときにはなるべく早期医療機関受診を勧める。

・ぶつけたところ、痛みの強いところはあまり動かさない。

54　咬傷　non-A

「かまれた」「（トゲが）刺さった」「（虫に）刺された」
（ヒト、動物、ヘビ、海洋生物（クラゲなど）、昆虫（ハチなど）、ダニなど）

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、部位、大きさ、長さ、深さ、出血、痛みなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.フラフラしていますか？			アナフィラキシー
2.（虫刺されを除く）かまれた場所は、頭、顔、頸部ですか？			アナフィラキシー
3.息が苦しいですか？〔または〕 苦しそうですか？ （Q6の再確認）			
4.胸が押される感じがありますか？			アナフィラキシー
5.唇や舌が腫れていますか？			アナフィラキシー
6.つばやものが飲み込みにくいですか？			アナフィラキシー
7.かまれた〔あるいは〕 刺された部位以外の皮膚は冷たいですか？〔または〕 白いですか？			アナフィラキシー
8.汗をかいていますか？			アナフィラキシー
9.ドキドキしますか？			アナフィラキシー
10.どんどん出血していますか/出血が続いていますか？			
11.意識がなくなってはいませんか/呼びかけにきちんと応答しませんか？ （Q6の再確認）			アナフィラキシー
12.あばれていますか？			アナフィラキシー
ハムスターにかまれた場合			
13.まれに1.～10.の症状が見られることがあるので該当すれば「赤」			アナフィラキシー
ヘビにかまれた場合			
14.毒蛇にかまれましたか？			
15.患者がぐったりしており〔かつ〕 かまれたヘビの種類がわかりませんか？			
昆虫などに刺された場合			
16.ハチに口の中を刺されましたか？（受傷部位が顔面、頸部の場合は「橙」へ）			
17.サソリに刺されましたか？			
18.以前にも同じ動物、昆虫に刺されてひどいアレルギーを起こしたことがありますか？			アナフィラキシー
ヒト、動物（ハムスターなどのげっ歯類も含む）の場合			
19.かまれた犬は狂犬病の予防接種を受けていませんか？		整形外科・外科・皮膚科	
20.かまれた場所は、胴体、大腿、下腿、上腕、前腕、手、指、足の指のいずれかですか？ （四肢の場合は末梢が重症）		整形外科・外科・皮膚科	
21.かまれた部位に、赤い、痛い、晴れている、液体がにじみ出ているのいずれかの症状がありますか？		整形外科・外科・皮膚科	受傷部位の感染
ヘビの場合			
22.かまれた部位以外に　突然の蕁麻疹、発疹、かゆみがみられますか？		内科・外科・皮膚科	
23.無毒のヘビに多数ヶ所かまれましたか？		外科・皮膚科	
24.かまれた部位に、赤い、痛い、晴れている、液体がにじみ出ているのいずれかの症状がありますか？		整形外科・外科・皮膚科	
25.かまれた傷の周りに強い痛みと腫れがありますか？		整形外科・外科・皮膚科	
海洋生物（クラゲなど）の場合			
26.刺されたのはカツオノエボシ(電気クラゲ)でしたか？		外科・皮膚科	
27.突然、蕁麻疹が出てきましたか？		内科・皮膚科	
28.刺されていない腕、足が突然腫れてきましたか？		皮膚科・整形外科・外科	
29.痛みのために動くのが困難ですか？		整形外科・外科	
【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）			
30.刺された場所以外に急に蕁麻疹や赤い斑点、かゆみ、腫れがみられますか？		内科・皮膚科	
31.筋肉のこわばり、腹痛、不安状態（通常の状態ではない）がみられますか？		内科・外科	アナフィラキシー
32.気持ち悪がったり、吐いたり、おなかがぴくつくようなことはありますか？		内科	アナフィラキシー
ダニの場合			
33.ダニに対してアレルギー反応を起こしたことがありますか？		内科・皮膚科	アナフィラキシー
ヒト、動物の場合			
34.発熱はありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
ヒト、動物の場合			
1.糖尿病ですか？		内科（かかりつけ）	
海洋生物（クラゲなど）の場合			
2.刺された場所に痛みと、赤みと腫れがみられるだけですか？		内科・皮膚科	
3.針が刺さったままの状態ですか？		外科・皮膚科	
昆虫（ハチなど）の場合			
4.痛み、腫れ、しびれが刺された場所にありますか？		内科	
5.刺された場所の熱感と腫れが広がりはじめて48時間以上経ちますか？		内科	
6.局所の皮膚が剥けてきましたか？		皮膚科・外科	
7.痛み、腫れは刺された場所の他にもありますか？		皮膚科・内科	
8.刺された後から頭痛がありますか？		皮膚科・内科	
9.発熱 〔または〕 寒気 〔または〕 汗　をかいていますか？		外科・皮膚科	
10.刺した昆虫を取り除くことができませんか？		外科・皮膚科	
ダニの場合			
11.かまれたきずが痛く、腫れ、赤くなって、液体がしみ出してきますか？		皮膚科・外科	
12.皮膚の中にダニの頭が入り込んでいますか？ 〔かつ〕 そのダニを取り除くことが難しいですか？		皮膚科・外科	
13.受傷後2～4週間発疹（ブツブツ）や感冒様症状（発熱、悪寒、咽頭痛、頭痛）が続きますか？		内科・皮膚科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？ 〔または〕 小児（15歳以下）か？ 〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？ 〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因 〔または〕 過去に血が止まりにくい 〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
ヘビにかまれた場合：まず、再度攻撃を受けないような安全な場所に避難する。 かまれた部位はゆるく固定して、心臓よりやや低い位置に保つ。 指輪や腕時計、きつい衣類などは全て取り去る。
ハチに刺された場合：皮膚に針が残っている場合、できるだけ早く取り除く。 毒針直接つまむと中の毒が入ることがあるので注意して取り除く（例えば爪ではじき飛ばすなど）。 また、刺された場所を氷で冷やすと痛みが軽くなる。 口腔内を刺された場合、氷片や冷水を口に含ませることで腫れを抑えることができる。 刺された場所をよく洗う。
【参考】ハチ刺傷によるアナフィラキシー反応はおおむね1時間以内に起こると考えられるため、受傷後60分を経過してのアナフィラキシーの可能性はかなり低くなることを説明する。 繰り返し確認：症状（特に呼吸に関する）が進行するようならば赤へ！
【参考2】受傷後10分以内の場合、症状が進行する可能性があるため、赤に該当する症状が見られないか、厳重な観察が必要。 【参考3】最近はエピペンを携帯していることもあり、エピペンの携帯の有無を確認し、全身症状が出現していれば自己注射を指示。

55　熱傷　non-A

「やけどした」「火事でけがした」「火事で煙を吸った」

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、何によって、部位など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.やけどはどこにしましたか。どのくらいの広さですか？			
2.やけどの範囲が、背中全体、胸全体、顔全体、両足全体　の場合　（日焼け以外）			
3.呼吸は苦しいですか？（Q6の再確認）			
4.めまい、ふらつきはありますか？〔または〕 歩けないですか？			
5.意識が「ボー」としますか？（Q6の再確認）			
（気道熱傷の有無を確認するための質問）			気道熱傷
6.煙を吸いましたか？			
7.喉の痛み、声がれ（しわがれ声）はありますか？			
8.顔に煤（すす）はついてますか。鼻毛は焼けて（こげて）いますか？〔または〕 口の中に煤はありますか？			
9.呼吸は苦しいですか？（Q6の再確認）			
（電撃傷が疑われる場合の質問）			電撃傷
10.めまい、ふらつきはありますか？〔または〕 意識が「ボー」としますか？（一部Q6の再確認）			
11.胸がドキドキしていますか？〔または〕 息苦しさはありますか？　（Q6の再確認）			
12.やけどの部位は白く痛みは感じないものですか？		眼科・形成外科・皮膚科・外科	
13.強い酸性やアルカリ性（バッテリー液、洗剤など）によるものですか？		形成外科・皮膚科・外科	化学熱傷
14.首、手、足のやけどはぐるりと一周していますか？（日焼け以外）		形成外科・皮膚科・外科	
15.眼が見えにくいですか？		形成外科・皮膚科・外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.やけどの広さは手のひらより大きいですか？（日焼け以外）		形成外科・皮膚科・外科	
2.痛みは強いですか？		形成外科・皮膚科・外科	
3.手や陰部に水ぶくれ（水疱）はできていますか？		形成外科・皮膚科・外科	
4.腫れは大変ひどいですか？〔または〕 水ぶくれ（水疱）は大きい（手のひら以上）ですか？		形成外科・皮膚科・外科	
5.水ぶくれ（水脳）が、手のひら以上の広さ〔かつ〕 破れていますか？（日焼けも含む）		形成外科・皮膚科・外科	
6.顔面、耳、陰部、頸部、手、足にありますか？（日焼け以外）		形成外科・皮膚科・外科	
7.水ぶくれ（水疱）は破けてますか？（手のひら以下の範囲）		形成外科・皮膚科・外科	
8.やけどの部位の周囲の赤み、熱感/熱さ、膿が認められますか？		形成外科・皮膚科・外科	
9.手首、足首などの関節にかかっていますか？（日焼け以外）		形成外科・皮膚科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.水ぶくれ（水疱）はなく、赤くなっていますか？		形成外科・皮膚科・外科	
2.痛みはありますか？		形成外科・皮膚科・外科	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
（電撃傷が疑われる場合の質問）			電撃傷
【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）			➡ 各部位への外傷のプロトコール（42 43 44 45 46 48 49 50）

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・局所を冷やす。ただし、広範囲の場合にはしてはならない。とくに小児は体温の低下を招く。
・今の状況から変化（発赤のみから水泡出現）することがあるので、医療機関を受診するよう指導する。

56　創傷感染、外傷後の感染　non-A

※本プロトコールは主にリンクプロトコールである。
「創傷（きず）」に関する表現がここに属する。「きずが腫れてきた」「赤くなってきた」「膿が出てきた」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.けがをしてすぐですか？		整形外科・外科	
2.以下の症状が受傷後2～3日で現れる場合			
①痛み、腫れが強くなっていますか？		整形外科・外科	
②きずの周りに赤みが広がっていますか？		整形外科・外科	
③きずから出ているものに色はついていますか？〔または〕 臭いがありますか？		整形外科・外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状が現れる		整形外科・外科	
1.発熱（38℃以上）はありますか？		整形外科・外科	➡ 14発熱 ➡ P1小児　発熱
2.糖尿病、透析、ステロイド、肝硬変のいずれかがありますか？		整形外科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
以下の症状が現れる		整形外科・外科	
1.きずに何か入っていますか？		整形外科・外科	➡ 75皮膚異物
2.ブツブツ（発疹）があるか？		整形外科・外科	➡ 15発疹・蕁麻疹

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・冷却・安静・挙上。
・異物はそのままに。

57　外傷および熱傷の応急処置

本プロトコルは、主に他のプロトコルからの参照先として使用する。

外傷への対処法（あくまでも応急処置）
①出血している場所に布を当てて、指や手で約10分間強く圧迫する。
②可能であれば、心臓の高さより高くすることを指示する
③（止血が得られた、または出血は少ない場合）傷を水道水を流しながら汚れが取れるまで十分に（10分間ほど）洗う。
④消毒薬の使用に関しては、きずを直接見ていないので推奨しない（受診医に任せる）。
（細菌を洗い流すことが大切なので③を念を入れて指示する）
⑤包帯や絆創膏などで被覆しておくと、1日ぐらいで痛みは和らぐことが普通。
⑥以下の場合には、再度医療機関の受診を推奨すること。
・きずが深い、・出血が止まらない、・しびれや痛みが止まらない、・きずが十分に洗えなかった
・数日して痛みが増してきた場合（感染が合併した）

熱傷への対処法（あくまでも応急処置）
①とにかく冷たい水で、しっかりと冷やす　（目安：15℃以下、15分以上）
ただし、広範囲の場合にはしてはならない。とくに小児は体温の低下を招く。
②冷やすことで、疼痛緩和ができる。
③清潔な布で患部を被覆して、その上から冷却を受診まで継続する。
④水疱は破れていない限り受診まで温存する。
（患部の保護のためにサランラップRなどの包装用ラップで覆うとよい。）
※水疱が破れた場合
①サランラップRなどの包装用ラップで患部を覆って保護をする。
②清潔な布で患部を被覆して、その上から冷却を受診まで継続する。

【冷却】負傷した部位を氷を入れた袋や保冷剤で2時間ごとに20～30分間冷却し、医療機関受診時まで続ける。
直接氷を皮膚に当ててはならない。氷の袋や保冷剤をタオルで包んでから患部に当てる。

58　頭部外傷　non-A

「頭を打った」「頭にけがをした」「頭をぶつけた」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、部位、強さ、痛み、出血など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.意識をなくしましたか？			
2.嘔吐〔または〕吐き気　がありますか？			
3.手足に力が入らなかったり、しびれたりしますか？			
4.頭を打ったことを覚えていませんか？			
5.頭だけでなく他も打ちましたか/他にもけががありますか？			
6.変なことを言ったり、反応が悪くなってきましたか？（Q6の再確認）			
7.眼が見えにくかったり、二重に見えたりしますか？			
8.頭痛がひどくなってきましたか？			
9.フラフラしていますか？〔または〕めまいがありますか？			
10.意識がもうろうとしてきましたか？（Q6の再確認）			
11.元気がないですか？			
12.頭や耳（頭皮・耳孔）、鼻（鼻腔）から出血が続いていますか？			
13.顔色が悪いですか（まっ青）？（Q6の再確認）			
14.痙攣（ひきつけ）がありましたか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.打ったところが痛いですか？〔または〕腫れていますか？		脳神経外科	
2.たんこぶがありますか？		脳神経外科	
3.最初から全部覚えていますか？〔または〕けがの前後のことを覚えていますか？		脳神経外科	
4.血がにじんでいますか？		脳神経外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.頭を打った。		脳神経外科	
2.心配だ。		脳神経外科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・「他の症状が出現する」場合は、早期の医療機関受診を勧める。

59　眼の外傷　non-A

「眼にけがをした」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、強さ、部位、大きさ、長さ、深さ、痛み、出血など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.眼やまぶたをけがをしましたか？〔または〕 眼がきずつきましたか？			
2.眼を打った後に急に眼が見えにくくなりましたか？			
3.化学薬品が眼に入りましたか？			
4.頭を打った後に急に眼が見えにくくなりましたか？			
5.ものが二重に見えますか？			
6.目が飛び出ましたか？ （目の出かたに左右差がありますか？）			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.30分以上、腫れ〔または〕 痛み〔または〕 涙が止まらない　などの症状が続いていますか？		眼科	
2.熱湯、異物によるきず〔かつ〕 家で手当（洗眼）をした後も痛みが続いていますか？		眼科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.眼の周りが青あざになっていますか？		眼科	
2.けがした後、痛み、腫れ、赤み、熱っぽい感じのいずれかがありますか？（感染徴候）		眼科	
3.けがした後〔または〕 異物を取った後、不快感が1日以上続いていますか？		眼科	
4.3日以上、白眼が赤くなっていますか？		眼科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

60　耳の外傷、耳の異物　non-A

「耳をけがした」「耳に（何か）が入った」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、強さ、部位、大きさ、長さ、深さ、量、形状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳の穴からの出血や大きな腫れはないですか？			頭蓋底出血

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳にものが入って、取れた後に出血〔または〕痛み　がありますか？		耳鼻咽喉科・外科	
2.耳にはいったものが取れませんか？		耳鼻咽喉科	
3.ものが入っていることによる痛みがありますか？		耳鼻咽喉科・外科	
4.耳に虫が入りましたか？		耳鼻咽喉科・外科	
5.けがをしたほうの顔が垂れ下がっていますか？		耳鼻咽喉科・外科	
6.持続する耳鳴りがありますか？		耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.耳のけが〔または〕腫れ　はありますか？		耳鼻咽喉科・外科	

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
次のいずれかに該当しますか？			
1.頭のけが			➡ 59頭部外傷 P-18小児の頭部・頸部外傷
2. 呼びかけにきちんと応答しない、〔または〕混乱			➡ 5意識障害
3.めまい			➡ 32めまい・ふらつき
4.頭痛			➡ 7頭痛
5.首の痛み			➡ 34頸部痛・肩の痛み

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

61　頚部・背部の外傷　non-A

「頚や背中をぶつけた」「頚や背中に…が刺さった」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつ、強さ、部位、大きさ、長さ、深さ、痛み、出血など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.頚〔または〕背中に強い痛みが続いていますか？			脊椎・胸郭の損傷
2.手〔または〕足　がしびれていますか？　〔または〕思うように動かせませんか？〔または〕さわっているのがわかりませんか？			脊髄損傷
3.息切れ〔または〕息苦しさ　が感じられますか？			気胸・血胸・肺挫傷など
4.吐いたものに血が混じっていますか？			消化管の損傷
5.おしりからの出血がありますか？〔または〕便に血が混じっていますか？			会陰・直腸の損傷
（以下は刺創や杙創の質問）			
6.刃物などが刺さったままですか？			緊急手術を必要とする刺創・杙創
7.きずから出血が続いてますか？			活動性出血を伴う損傷
8.体を動かしたり、咳や息を吸うときに　頚〔または〕背中　に痛みがありますか？		外科・整形外科	胸郭の損傷 （肋骨、胸骨、脊椎など）
9.頚〔または〕背中の痛みが強くなってきていますか？		外科	各部位の骨折、胸腔・腹腔・後腹膜・骨盤内損傷
10.咳をしたときに痰に血が混じりますか？		外科・整形外科	肺挫傷、気道の損傷
11.けがをしてから12時間以上経過〔かつ〕めまい〔または〕吐き気　が出てきましたか？		外科	貧血や体腔内損傷の存在

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.けがをしてから6時間以上経っていますか？		整形外科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
（以下は刺創や杙創の質問）			
1.きずはありますか？			➡ 54穿通性外傷

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・痛みなどの症状が続くときには、なるべく早期の医療機関受診を勧める。

・ぶつけたところ、痛みの強いところはあまり動かさない。

62　体幹外傷　non-A

「胸やおなかをぶつけた」「胸やおなかに…が刺さった」など

想定疾患
気胸・血胸・肺挫傷など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつ、強さ、部位、大きさ、長さ、深さ、痛み、出血など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.胸〔または〕おなか　の強い痛みは続いていますか？			胸郭の骨折、胸腔内・腹腔内臓器の損傷
2.息切れ〔または〕息苦しさ　が感じられますか？			肺挫傷、気胸、血胸
3.繰り返して吐いていますか？			消化管などの腹腔内臓器損傷
4.吐いたものに血が混じっていますか？			消化管の損傷
5.おしりからの出血がありますか？〔または〕便に血が混じっていますか？			会陰・直腸の損傷
6.尿が赤いですか？〔または〕血が混じっていますか？			腎・尿路系の損傷
（以下は刺創や杙創の質問）			
7.刃物などが刺さったままですか？			緊急手術を必要とする刺創・杙創
8.きずから血や空気が噴き出していますか？〔または〕吸い込まれていますか？			開放性気胸
9.きずから内臓が見えますか？〔または〕内臓が出ていますか？			体腔と交通のある開放創
10.きずから出血が続いてますか？			活動性出血を伴う損傷
11.銃によるきずですか？			銃創
12.体を動かしたり、咳や息を吸うときに胸に痛みがありますか？		外科	胸郭の損傷（肋骨、胸骨など）
13.咳をしたときに痰に血が混じりますか？		外科	肺挫傷、気道の損傷
14.胸〔または〕おなか　の痛みが強くなっていますか？		外科	各部位の骨折、胸腔・腹腔・後腹膜・骨盤内損傷
15.体を動かしたり、咳や息を吸うときに胸に痛みがありますか？			➡ 54穿通性外傷

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.発熱はありますか？		外科	感染の合併
2.痛みは続いていますか？　けがをしてから6時間以上経っていますか？		外科	
3.けがをしてから12時間以上経過〔かつ〕めまい〔または〕吐き気が出てきましたか？		外科	貧血や体腔内損傷の存在

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.きずはありますか？			

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）

・ぶつけたところや、痛みの強いところはあまり動かさない。

63　四肢・顔面の外傷　non-A

「手足にけがをした」「手足が折れた」「顔をけがした」「打ち身」「打撲」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつ,強さ、部位、大きさ、長さ、深さ、痛み、出血など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.変形していますか？			骨折
2.身動きができない状態ですか？			血管損傷、末梢神経損傷
3.手足が自分で動かせませんか？			骨折、脱臼、
4.激しい痛みがありますか？			四肢外傷・顔面外傷
5.出血が続いていますか？			血管損傷
6.力が入らない状態ですか？			末梢神経損傷
7.手足にしびれがありますか？			末梢神経損傷、頸髄損傷
8.ものが二重に見える状態ですか〔かつ〕顔にけがをしていますか？			吹く抜け骨折
9.負傷した四肢（手足）の指先が逆の指と比べて冷たい〔または〕青ざめていますか？			血管損傷
10.乳児ですか？			
11.手足に体重をかけられませんか？		整形外科	骨折、脱臼、靭帯損傷
12.きずの部位に近い関節が動かせなくなりましたか？		整形外科	骨折、脱臼、靭帯損傷
13.あごをけがし〔かつ〕口が開けられませんか？		口腔外科・形成外科	上顎・下顎骨折
14.あごをけがし〔かつ〕口を動かすと痛みが強くなりますか？		口腔外科	上顎・下顎骨折
15.骨のようなものが見えますか？			開放性骨折
16.痛み、腫れや変色がけがをしてから30分以内に出現しましたか？		整形外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.関節に痛みや腫れがあり十分に動かせませんか？		整形外科・外科	
2.けがをした後48時間後も、腫れや打ち身がひどくなっていませんか？		整形外科	
3.あごをけがし〔かつ〕歯の並びがおかしいですか？		口腔外科	
4.説明がよくできない子ども〔または〕高齢者ですか？		整形外科	
5.数日前の傷がまた痛むようになりましたか？〔または〕疼痛、発赤、腫れ、熱っぽい感じのいずれかが出現しましたか？（感染徴候）		整形外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.負傷後48時間経って腫れ〔または〕変が変わってきましたか？		整形外科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

【安静】24時間は患部の安静を保つ。24時間以後は、痛みに我慢できる範囲で動くように指導する。患部をマッサージしてはならない。

【冷却】負傷した部位を氷を入れた袋や保冷剤で2時間毎に20～30分間冷却し、医療機関受診時まで続ける。直接氷を皮膚に当ててはならない。氷の袋や保冷剤をタオルで包んでから患部に当てる。

【固定】負傷した場所が動かないように添えるものを当てて固定する。

【挙上】負傷部位を心臓の高さより高くする。

64　何か固形物を飲み込んだ　non-A

「何か固形物を飲み込んだ」「食べものなどが喉につかえた」「喉に引っかかっている・取れない」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、大きさ、形、量など）

Q8　以下の項目を伴っているか	はい	選定科	想定疾患等
1.咳が出ていますか？（気道開放、呼吸を常に確認）			
2.いつも通りの息ができていますか？（Q6の再確認）			
3.喉〔または〕胸　が激しく痛みますか？			
4.血を吐きましたか？			
5.飲んだものに毒性がありそうですか？			
6.とがったものを飲んだようですか？（針、釘、びょう、ガラス、PTPなど）			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.喉から異物が取れませんか？			
2.嘔吐しましたか？〔または〕吐き気がありますか？			
3.おなかが痛いですか？		内科・外科・小児科	
4.ボタン型の電池を飲んだようですか？		内科・外科・小児科	
5.飲んだものがわからないですか？		内科・外科・小児科	
6.1円玉より大きなものを飲んだようですか？		内科・外科・小児科	
7.喉に違和感が残っていますか？		内科・外科・小児科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.1円玉より小さなものを飲んだようですか？		内科・外科・小児科	
2.異物を飲み込んだが症状がまったくないですか？		内科・小児科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？		
3.出血性素因〔または〕過去に出血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用があるか？		

口頭指導
・3日から2週間ほど便を確認して異物が出たかを確認する。
・それでも出ない、または不安な場合は消化器科を受診する。
・異物の内容がわかる場合には、同じ種類の正常な形のものを持参して受診するように指導する。

65　液体異物誤飲　non-A

「何か液体を飲んだ」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、量、わかれば液体の名称など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.咳が出ていますか？（気道開放、呼吸を常に確認）			
2.いつも通りの息ができていますか？（Q6の再確認）			
3.唇や口腔内（顔色）、爪が青いですか？　激しい嘔吐〔または〕下痢　がありますか？（Q6の再確認）			
4.吐き気〔または〕嘔吐　がありますか？（嘔吐による誤嚥を防止する）			
5.喉が痛みますか？			
6.極端に多い汗〔または〕よだれ　が出ていますか？			
7.唇、舌、肌がただれていますか？〔または〕ヒリヒリしますか？			
8.胸がドキドキしますか？			
9.何を飲んだか不明であり〔かつ〕衣服・皮膚から変な臭いがしますか？			
10.胸〔または〕おなか　が痛みますか？			
11.血を吐きましたか？			
12.下痢をしていますか？		内科	
13.頭痛やイライラがありますか？		内科	
14.発熱はありますか？		内科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.原因の液体が顔や皮膚、衣服などについていますか？		外科・皮膚科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・周囲の安全を確認し、安全な場所に移動する。
・本人が楽な姿勢にする。
・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期の医療機関受診を勧める。

66　ガス吸入・液体誤飲（気管に入った場合）　non-A

「ガスを吸った」「変な臭いがする」「気管に入った」「むせた」など
→周囲の安全を確認して安全な場所に移動する。

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、量、わかればガスや液体の名称など）

Q8　以下の項目に該当するか（Q6の再確認）	はい	選定科	想定疾患等
1.息がしにくい/息苦しいですか？			
2.唇や顔の色が悪いですか？〔または〕 青いですか？〔または〕 赤いですか？ （Q6の再確認）			
3.子どもの場合、泣く〔または〕 話しができないですか？(声が出ませんか？)			
4.吸い込んだ後、咳やゼーゼー、ヒューヒューが続いていますか？			
5.むせて、話すこと〔または〕 咳、息ができないですか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.話をすることができますか？〔または〕 咳をすることができますか？		内科(呼吸器内科)	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕 小児(15歳以下)か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・周囲の安全を確認して安全な場所に移動する。

・本人が楽な姿勢にする。

・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期の医療機関受診を勧める。

67　医薬品過量服用・ご服用　non-A

「薬をたくさん飲んだ」「（子どもが）薬を食べてしまった」「間違った薬を飲んだ」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、量、医薬品名など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.ヒューヒュー、ゼーゼーしていますか？〔または〕 呼吸が浅い〔または〕 ゆっくりですか？			
2.胸が痛いですか			
3.激しくおなかが痛みますか？			
4.吐き気 〔または〕 嘔吐がありますか？			
5.下痢をしていますか？			
6.自殺企図。			
7.飲酒しましたか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.何か気になることがありますか？		内科	
2.以上の項目に当てはまらないとき。		内科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕 小児(15歳以下)か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.事故や犯罪に関係はありますか/何かの被害にあいましたか？		→ 警察に連絡。基本的には「赤」対応とする

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・周囲の安全を確認し、安全な場所に移動する。

・本人が楽な姿勢にする。

・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期の医療機関受診を勧める。

68　眼内異物　non-A

「眼に何か入った」「眼が痛い」「眼がゴロゴロする」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、形状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.触れただけでも痛みますか？〔または〕 眼をさわったら痛いですか？			さまざまな角膜疾患（異物も含む）
2.薬品が入ったのですか？			薬品による角膜、結膜傷害
3.急に見えにくくなりましたか？			角膜炎、虹彩炎など
4.眼が飛び出ていますか？			
5.黒眼の所から血が出ていますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.まだ眼に入ったままですか？		眼科	
2.痛み、腫れ、熱っぽい感じ、なみだ目のいずれかが続きますか？		眼科	
3.けがした眼から、無色透明なゼリー状の眼脂（ドロドロしたもの）が流れていませんか？		眼科	眼内異物、角膜穿孔

Q11　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.1日経っても、ゴロゴロや違和感はありますか？		眼科	

Q12　以下の項目を再確認する	はい	
2.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
3.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
4.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・目を洗う場合には正常な眼に飛沫が入らないように気をつける。

・強い圧迫や氷での冷却をしない。

・眼帯が痛い場合はアイカップを使い保護、保湿し両眼をふさぐ。

・患部には必要以上に触れず、擦らない。

・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期医療機関受診を指導する。

69　コンタクトレンズ関連　non-A

『コンタクトレンズ』に関する訴え

想定疾患
コンタクトレンズによる角結膜疾患など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.突然見えにくくなりましたか？（角膜損傷の可能性）			
2.激しい痛みがありますか？			
3.ハードレンズ装用中の眼にけがをしましたか？		眼科	
4.眼が徐々に見えにくくなっていますか？		眼科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.レンズを外せないですか？		眼科	
2.ハードレンズが破損していますか？		眼科	
3十分な洗浄をしていないレンズ装用後の痛みですか？		眼科	
4.鎮痛薬や点眼薬などの使用後も痛みが続いていますか？		眼科	
5.異物感がありますか？		眼科	
6.とてもまぶしく感じますか？		眼科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.不快感がありますか？		眼科	
2.充血していますか？		眼科	
3.流が出ますか？（流涙）		眼科	
4.かゆみがありますか？（掻痒感）		眼科	
5.まぶたの腫れがありますか？（眼瞼腫脹）		眼科	
6.コンタクトレンズをつけていますか？（コンタクトレンズ装用中の痛み、充血、流涙）		眼科	
7.コンタクトレンズをはずしても痛みが続いていますか？（コンタクトレンズ脱着後の持続した痛み）		眼科	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

70　鼻腔内異物　non-A

「鼻に何かが入っている」「鼻に何か詰めた」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつ、大きさ、形状など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.異物が鼻から頭に向けて刺さっていますか？			
2.鼻に鋭利なものが刺さっていますか？			
3.大量の出血がありますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.片方の鼻を閉じて呼気で異物を押し出すなど、何回か取ろうとしても取れませんか？		耳鼻咽喉科	
2.刺激のある〔または〕粘着性のある　異物が入りましたか？		耳鼻咽喉科	
3.口に流れる異物〔または〕液体〔または〕血液などがありますか？		耳鼻咽喉科	
4.強い痛みが鼻にありますか？		耳鼻咽喉科	
5.乳幼児(6歳以下)ですか？		耳鼻咽喉科	
6.腫れ〔かつ〕さわると痛みがありますか？		耳鼻咽喉科	
7.変な臭い〔かつ〕黄色～緑色の鼻水が出ますか？		耳鼻咽喉科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用(注1)があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・口に流れる異物、液体、血液などは飲み込まず口腔外に出す。

・吸出し器やピンセットなどをやみくもに挿入しない。

・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期の医療機関受診を勧める。

71　魚骨咽頭異物　non-A

「魚の骨が喉に刺さった（ようだ）」

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.我慢できないくらいの痛みですか？		耳鼻咽喉科・外科	
2.骨が抜けない〔または〕痛みが増していますか？		耳鼻咽喉科・外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みが続き違和感が残っていますか？		耳鼻咽喉科・外科	
2.違和感が残るのみですか？		耳鼻咽喉科・外科	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.出血していますか？			➡ 54穿通性損傷 ➡ 50出血

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕小児(15歳以下)か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用(注1)があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

水分摂取は勧める。ご飯などの固形物の摂取は骨を押し込んだり損傷を広げたりするので勧めない。

72　直腸内異物　non-A

「直腸に何か刺さった」「入れたら抜けない」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、大きさ、形状、量など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.たくさんの出血がありますか？			
2.手足に冷汗をかいていますか？〔または〕 脈や呼吸は速いですか？ （Q6の再確認）			
3.とがったものがお尻の穴に刺さっていますか？			
4.ひどい痛みがありますか？			
5.性的暴行の被害者か：（表現に留意しながら）事故や犯罪に関係はありますか？　何かの被害にあいましたか？			
6.おなか〔または〕 肩　の痛みがありますか？（放散痛：局所以外の痛み）		外科	消化管穿孔の疑い

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.異物を取り除けないですか？		外科	
2.腫れや、痛みがありますか？		外科	創感染の合併
3.臭いのするもの〔または〕 変なもの　がおしりやきずから出ていますか？		外科	創感染の合併
4.おしりから、多くはないが出血していますか？		外科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用（注1）があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・直腸内壁や臓器を傷つける可能性があるので無理に取ろうとしないよう指導する。

・本人が楽な姿勢にする。

・「他の症状が出現する」〔あるいは〕「状態が悪化する」場合は、早期の医療機関受診を勧める。

73　膣内異物　non-A

「膣に何か刺さった」「入れたら抜けない」「避妊に失敗した」「コンドームが破れた」「性的被害にあった」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、大きさ、形状、量など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.たくさんの出血がありますか？			
2.手足に冷汗をかいていますか？〔または〕 脈や呼吸は速いですか？ （Q6の再確認）			
3.とがったものが膣内に刺さっていますか？			
4.強い痛みを伴いますか？			
5.急に湿疹や熱が出ましたか？			
6.吐き気がありますか？〔または〕 吐いていますか？			
7.妊娠中ですか？			
8.性的暴行の被害者か：(表現に留意しながら)事故や犯罪に関係はありますか？　何かの被害にあいましたか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.妊娠の可能性はありますか		産科・婦人科	
2.何回か試みても異物を取り除けないですか？		産科・婦人科	
3.腫れがあり〔かつ〕 触れると痛いですか？		産科・婦人科	
4.臭いのするもの〔または〕 変なものが一緒に出ていますか？		産科・婦人科	
5.タンポンが1日以上入っていますか？		産科・婦人科	
6.避妊具〔または〕 遊具　が取り出せない可能性がありますか？		産科・婦人科	
7.急におりものが多くなっていますか？		産科・婦人科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者(65歳以上)か？〔または〕 小児(15歳以下)か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕 過去に血が止まりにくい〔または〕 抗凝固薬などの服用(注1)があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導
・二次被害にあわないよう、まずは周囲の安全を確認し、患者を安全な場所に移動する。 ・本人が楽な姿勢にし、可能であれば酸素を吸わせる。 ・「他の症状が出現する」場合は、早期の医療機関受診を勧める。

<u>*緊急避妊について</u>

緊急避妊法：コンドームが破れるなどの避妊の失敗が生じた場合に、妊娠を防止する方法。

緊急避妊ピルがもっとも一般的な方法。

緊急避妊ピル：ホルモン薬（通常の避妊目的で使用する経口避妊ピルと同様）。

【足がつった!!】の応急処置（ふくらはぎをゆっくり伸ばすことがポイント）

2．作用；(a) 排卵の抑制や遅延。

(b) 子宮内膜を着床しづらい状態にする。

(c) 子宮内に精子が侵入しにくい環境にする。

3．効果；妊娠危険率：約2%（12時間以内に服用すれば0.5%）。

4．副作用；嘔気、嘔吐。

（内服後2時間以内に嘔吐した場合は、薬が吸収されていない可能性があるため医師に相談し、場合によっては追加服用が必要。）

（内服後2時間以後の嘔吐は、薬を飲み直す必要なし。）

次回の月経は、ほとんどが予定の時期に来る。

5．禁忌；妊娠中の人（ただし、胎児に悪影響はないと報告されている）。

6．費用；緊急避妊薬としては承認されていない。（適応は月経困難症、月経周期異常）　費用は自費になる（5000円前後）。

74　皮膚異物　non-A

「刺した」「刺された」「刺さった」「釘を踏んだ」など（皮膚にとどまる異物の場合は本プロトコールを使用する）

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、大きさ、形状、量など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.きずの赤みが増す、痛み、腫れ、熱っぽい感じなどがありますか？〔または〕きずから何か出ていますか？		外科	➡ 57『創傷感染、外傷後の感染』
2.今日のけがで異物（ガラスやプラスチック、金属の破片）が刺さりましたか？〔または〕入ったままですか？		外科	
3.釣り針〔または〕釘　が刺さっていますか？		外科	
4.関節に深く刺さっていますか？			
5.異物が皮膚にくっついて離れないですか？		皮膚科	
6.ピアスが耳たぶやボディーピアスの穴に埋まってしまって取れないですか？		皮膚科・外科	

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.大きなトゲが抜けませんか？		外科	
2.皮膚にある異物による違和感（変な感じ）が続いていますか？		内科	
3.10年以上も破傷風の予防接種を受けていませんか？		皮膚科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？〔または〕妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔あるいは〕移動手段をもたないか？		
3.出血性素因〔または〕過去に血が止まりにくい〔または〕抗凝固薬などの服用があるか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・異物の内容がわかる場合には、同じ種類の正常な形のものを持参して受診するように指導する。

75　食中毒　non-A

「古いものを食べた」「生まものを食べた」「変なものを食べた」「食事の後から具合が悪い」「カビが生えていた」
「変な味や臭いがした」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、性状の強さなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.痛みが激しい、〔または〕 悪化しましたか？			
2.嘔吐が激しいですか？			
3.以下の①～③の神経毒性症状がある			
①息が苦しいですか？			
②つばが飲み込みにくいですか？（嚥下困難）			
③眼がかすんでいますか？			
4.血を吐いていますか？〔または〕 おしりから血が出ていますか（出血していますか）？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.以下の①～⑤の脱水症状がある			
①尿が減ったり濃くなったりしていますか？（脱水徴候）			
②皮膚や口唇がカサカサですか？（脱水徴候）			
③喉がとても渇きますか？（脱水徴候）			
④立ちくらみが起きましたか？（脱水徴候）			
⑤子どもの場合、泣いても涙が出ないような状態ですか？			
2.痛みが続いてますか？		内科（消化器内科）	
3.吐き気〔または〕 嘔吐が続いていますか？		内科（消化器内科）	
4.下痢が続いていますか？		内科（消化器内科）	
5.便に血が混じっていますか？		内科（消化器内科）	
6.立ちくらみがありますか？		内科（消化器内科）	
7.発疹はありますか？		内科（消化器内科）	
8.発熱はありますか？		内科（消化器内科）	
9.同じ食品を摂取した他の人も同じような症状がありますか？		内科（消化器内科）	

Q10　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.腹痛〔または〕 下痢　をしていますか？		内科（消化器内科）	
2.吐き気〔または〕 嘔吐　がありますか？		内科（消化器内科）	

Q11　以下の項目を再確認する	はい	
高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
歩行不能か？〔あるいは〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・周囲の安全を確認し、安全な場所に移動する。

・本人が楽な姿勢にする。

・「他の症状が出現する」「状態が悪化する場合」は、早期の医療機関受診を勧める。

76　熱中症　non-A

「暑気あたり」「熱射病」「日射病」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、測っている場合は体温など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.暑い所にしばらくいましたか？　激しい運動はしましたか？　Yesならこのプロトコールで。			
2.熱はありそうですか？　Yesなら以下の質問、NoならNoの質問へ。			
Yesの場合（熱中症II度以上、熱射病）			
・汗をかいていますか？（かいていなければ「赤」へ）			
・ふらついていますか？			
・うまく動けませんか？〔または〕麻痺がありますか？			
・変なことを言う〔または〕どこにいるかわからない〔または〕あばれている、ということがありますか？（Q6の確認）			
・頭痛がありますか？			
・吐き気がありますか？			
・視野障害がありますか？			
・脈〔または〕呼吸が速いですか？			
・小児（15歳以下）ですか？〔または〕高齢者（65歳以上）ですか？			
・（体温が測定できれば）39℃以上ですか？			
・皮膚が赤いですか？			
Noの場合			
・意識がなくなりましたか？			
・変なことを言う〔または〕どこにいるかわからない〔または〕あばれている、ということがありますか？			
・うまく動けませんか？〔または〕麻痺がありますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.熱がありそう〔かつ〕暑い所にしばらくいましたか？〔または〕激しい運動をしましたか？		内科	
2.ふらつきますか？〔または〕体に力が入らないですか？		内科	
3.汗はひどいですか？		内科	
4.筋肉は痙攣していますか？		内科	
5.脈は遅いですか？		内科	
6.尿は色が濃いですか？		内科	
7.吐き気がありますか？		内科	

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・涼しい直射日光当たらないところへ移動し、衣服をゆるめるか脱がし、足を心臓より高くして寝かせる。

・意識がしっかりしていればスポーツドリンクなどを飲ませる（カフェインやアルコール入りは不可）。

・解熱薬は使用しない。

・冷たいタオルを掛けたり風を当てて体を冷やすこと。

77　低体温　non-A

「寒い所にずっといた」「体温計が上がらない」「体温が低い」など

Q7　主訴に関わる項目の確認
（いつから、どの程度の期間、測っている場合は体温など）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.動けませんか、または意識が悪いですか			
2.口唇が紫色になっていますか？　（Q&の再確認、注1）			
3.いくら温めても体温が戻りませんか/ いくら温めても身体が冷たいままですか？			
4.筋肉(体)がこわばって/強直していますか？			

Q9　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.とても寒い所（寒冷環境＝室内・室外を問わず）に長時間いましたか？			
2.いくら温めても震えが止まらないですか？			
3.皮膚は冷たくて乾いていますか？			

Q10　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕 小児（15歳以下）か？〔または〕 妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕 移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

口頭指導

・飲んだり食べたりできるなら、適温の水分（湯冷まし）などを少しずつ試す。

・部屋を十分に暖める。

・寒い所から移動する。

・衣服が濡れているなら着替えて、十分に身体を温める。

・「寒気が止まらない」〔あるいは〕「他の症状が出現する」場合は、早期の医療機関受診を勧める。

78　しらみ　non-A

「しらみ（しらみの卵）を見つけた」「しらみに感染している人と接触した」「頭髪の中で何か動いている」など

Q7　主訴に関わる項目の確認（いつから、どの程度の期間、アレルギーなど）

Q8　以下の項目に該当するか	はい	選定科	想定疾患等
1.就寝時に持続するかゆみ〔または〕発疹　が発現していますか？		皮膚科	
2.治療にも関わらず発疹が1週間持続していますか？		皮膚科	
3.進行性のきず〔または〕化膿性のきず　がありますか？		皮膚科	
4.治療後に新たな卵がみつかりましたか？		皮膚科	
5.発疹軽快後に再度発疹が出現しましたか？		皮膚科	
6.市販薬〔または〕処方された薬剤　でアレルギー反応が出ましたか？		皮膚科	
7.妊娠中ですか？		内科・皮膚科	
8.発熱〔または〕気持ちが悪い（悪心）〔または〕リンパ節の腫れ　がありますか？		内科・皮膚科	
9.しらみの治療中で、薬剤に関する質問〔または〕他の人への感染を阻止したい。		皮膚科	
10.しらみに感染〔または〕その疑いがある者への接触があった。		皮膚科	

Q9　以下の項目を再確認する	はい	
1.高齢者（65歳以上）か？〔または〕小児（15歳以下）か？　妊婦か？		→ 選択した緊急度をさらに上げることを考慮する。または医師に助言を求める。
2.歩行不能か？〔または〕移動手段をもたないか？		

上記のすべての項目に該当しない場合（適宜医師に助言を求める）
現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。